

八千代市第5次総合計画

人がつながり 未来につなぐ
緑豊かな 笑顔あふれるまち やちよ

前期実施計画

〔令和4年度～令和6年度版〕

令和4年3月



目次

■第1部 総論

第1章 計画策定の趣旨	2
第2章 計画の位置づけ	2
第3章 計画策定の背景等	3
第4章 計画の性格	3
第5章 計画の期間	4
第6章 人口の見通し	4
第7章 財政収支の見通し	5
第8章 部門別計画・施策体系図	6
第9章 計画の推進のために・施策体系図	7
第10章 施策体系別計画事業費	8

■第2部 各論

第1章 とともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て	12
1. 教育・保育環境(幼児教育)	12
2. 子育て環境	14
3. 子ども・家庭支援	16
第2節 地域福祉	17
1. 地域共生	17
2. 障害者支援	18
3. 高齢者支援	20
4. 生活困窮者等支援	21
第3節 社会保険	22
1. 国民健康保険・後期高齢者医療	22
2. 介護保険	23
3. 国民年金	25
第4節 健康	26
1. 保健	26
2. 医療	27

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第1節 教育	30
1. 義務教育	30
2. 高校・大学教育	32
3. 青少年健全育成	33
第2節 生涯学習	34
第3節 文化	35
1. 市民文化	35
2. 文化財	36
第4節 スポーツ	37

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第1節 暮らしの安心	40
1. 市民相談	40
2. 消費生活	41
第2節 暮らしの安全	42
1. 防災・減災	42
2. 消防	45
3. 防犯	47
4. 交通安全	48
第3節 上下水道	50
1. 水道	50
2. 下水道	52

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備	56
1. 市街地の整備・活性化	56
2. 住宅	58
3. 公園・緑地	60
第2節 総合交通・道路環境の整備	62
1. 総合交通	62
2. 道路環境	64
第3節 環境との共生・保全	67
1. 生活環境	67
2. 自然環境	69
第4節 循環型社会	70

第5章 産業が元気なまちづくり

第1節 農業	74
1. 農業振興	74
2. 農地保全	75
第2節 商工業	76
1. 商業	76
2. 工業	77
第3節 労働環境	78

■第3部 計画の推進のために

第1章 市民にわかりやすいまちづくりの推進	80
第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進	82
第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信	84
第4章 持続可能な行政経営の確立	87

第1部 総論

第1章 計画策定の趣旨

本実施計画は、八千代市第5次基本構想の将来都市像である「人がつながり 未来につなぐ 緑豊かな 笑顔あふれるまち やちよ」の実現を目指し、八千代市第5次総合計画前期基本計画に示された基本的な施策を計画的・効果的に推進していくために必要な事業を掲げたもので、毎年度の予算編成及び事業実施の具体的な指針となるものです。

第2章 計画の位置づけ

基本構想

長期的な視点から、本市のまちづくりを進める上での将来都市像と基本理念を示すとともに、将来都市像の実現に向けた施策の大綱を示しています。



基本計画

基本構想を実現するため、重点的に実施する施策を位置づけるほか、まちづくりの基本的な施策を体系的に示す計画です。



実施計画

基本計画において定められた施策を効果的に実施するための具体的な事業を示したものです。



予算編成



事業執行

第3章 計画策定の背景等

本市では、総合的かつ計画的な行政運営を図るため、総合計画を策定し、将来都市像の実現に向けた施策を推進してきました。

令和2年3月に改訂した八千代市人口ビジョンにおける将来人口推計では、今後の本市の人口は令和7（2025）年をピークとして減少に転じることが見込まれ、これまでの人口増を前提とした行政運営とは大きく異なってくることから、今後の地域の変化や新たな行政課題の対応に向けた準備を着実に図っていく必要があります。

このことから、人口減少、超高齢社会の影響を踏まえた展望を描き、社会経済情勢の変化に対応しながら、持続可能な発展を目指した長期的な視点に立ち、総合的かつ計画的にまちづくりを進める指針として、第5次総合計画を策定しました。

実施計画事業の執行にあたっては、事業の進捗及び効果の検証を行い、効率的で効果的な行政運営に努めるとともに、十分かつ積極的な情報公開、情報提供を図り、新たな将来都市像である「人がつながり 未来につなぐ 緑豊かな 笑顔あふれるまち やちよ」の実現を目指したまちづくりを推進していきます。

第4章 計画の性格

本実施計画は、八千代市第5次総合計画前期基本計画に定められた基本的な施策を計画的・効果的に実施するために策定するもので、毎年度ローリング（見直し・改訂）を実施します。

第5章 計画の期間

本実施計画の計画期間は、令和3（2021）年度から令和6（2024）年度までの4年間に
おける向こう3か年とし、以後この期間内で毎年
度ローリングを行います。

年 度	R3	R4	R5	R6	R7～ (後期)
前期 実施計画	←————→				
		←————→			
			←-----→		
				←-----→	

第6章 人口の見通し

第5次総合計画の将来人口推計の基となる人
口ビジョン（令和2年改訂版）において、次のと
おり推計しています。

年 度	R4 年度末	R5 年度末	R6 年度末
総人口	204,100 人	204,500 人	205,000 人
世帯数	93,600 世帯	94,700 世帯	95,500 世帯

※八千代市人口ビジョン（令和2年改訂版）における
将来人口推計を端数処理したもの

第7章 財政収支の見通し

本実施計画期間中の財政収支の見通しは、新型コロナウイルス感染症に伴う経済状況の悪化に伴い、財政の根幹をなす市税に対する影響については不透明感があります。

また、歳出においては、今後も扶助費、物件費、公債費などの増が見込まれ、普通建設事業などの投資的経費や新規事業に取り組む財源の確保が困難な状況になることが見込まれます。

このような中、本市の持つ魅力を最大限に活かした施策に加え、将来見込まれる人口減少への対応に向けた施策の推進が求められています。

このため、前期実施計画に掲げた事業の推進にあたっては、創意工夫による、一層の財源確保を図るとともに、施策の効率的かつ効果的な推進に努めるものとします。

■財政収支の見通し（令和4（2022）年度～令和6（2024）年度）

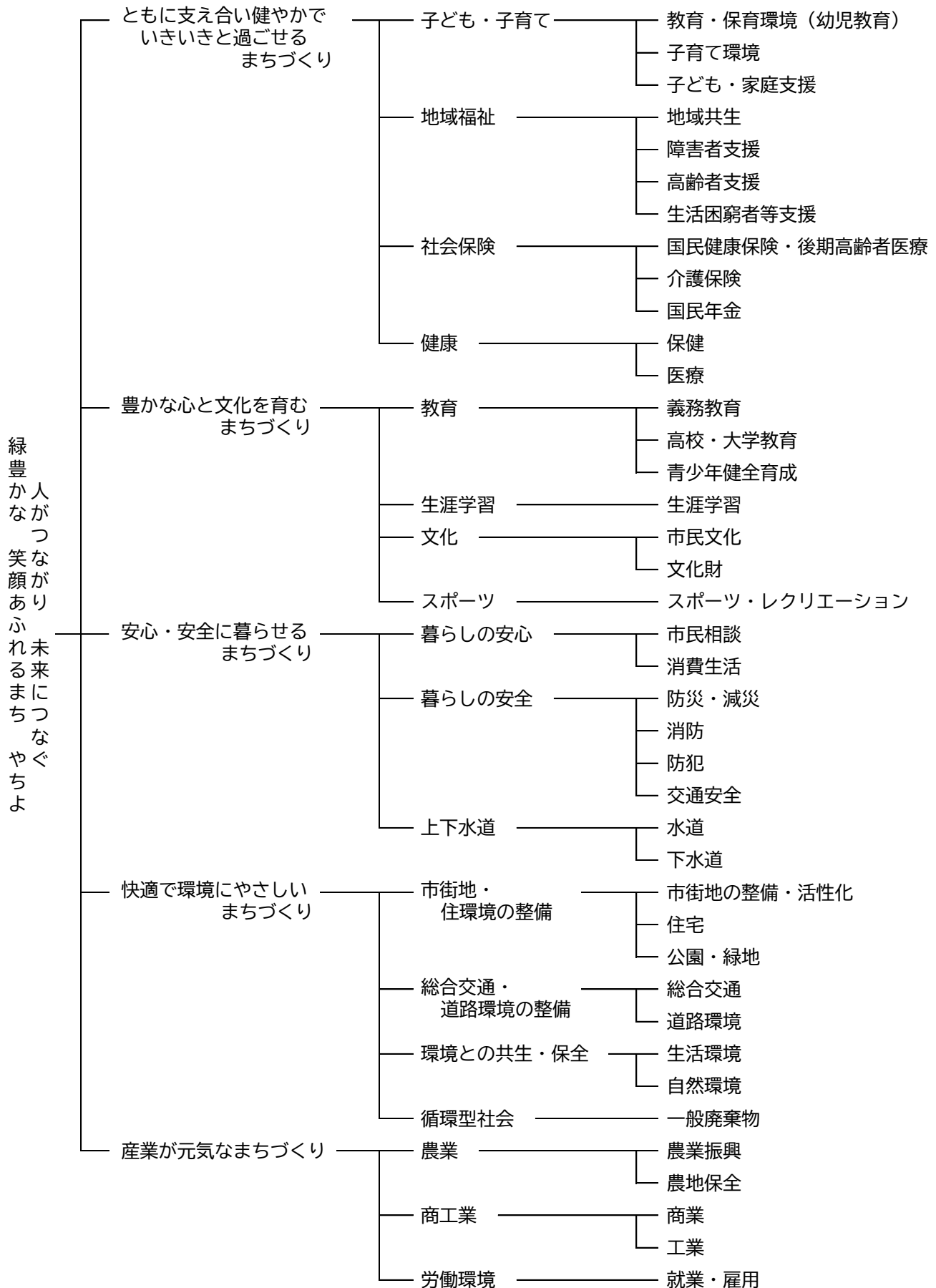
区 分		金 額	構 成 比
歳 入	合計	194,901 百万円	100.0%
	市税	90,107	46.2
	交付税・交付金	22,798	11.7
	国・県支出金	50,115	25.7
	市債	13,033	6.7
	その他	18,848	9.7
歳 出	合計	194,901 百万円	100.0%
	人件費	34,361	17.6
	扶助費	56,167	28.8
	公債費	16,654	8.5
	物件費	38,275	19.6
	普通建設事業費	20,324	10.4
	その他	29,120	15.1

※歳入のその他は、分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、繰入金、諸収入等

※歳出のその他は、補助費等、維持補修費、積立金、繰出金等

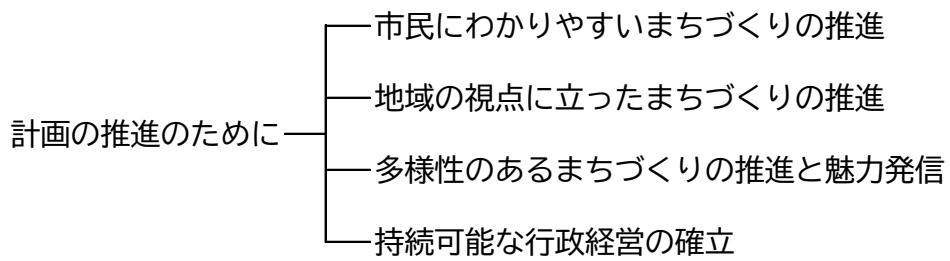
第 8 章

部門別計画・施策体系図



第9章

計画の推進のために・施策体系図



第10章 施策体系別計画事業費

(単位:千円)

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
第1章 ともに支え合い 健やかでいきいきと 過ごせるまちづくり	事業費	826,198	1,251,144	106,811	2,184,153	
	財源内訳	国・県支出金	114,653	203,817	4,692	323,161
		地方債	453,700	709,300		1,163,000
		その他	8,324	8,133	4,533	20,990
		一般財源	249,522	329,895	97,587	677,003
第2章 豊かな心と文化を 育むまちづくり	事業費	2,755,448	842,789	1,787,623	5,385,860	
	財源内訳	国・県支出金	355,589		297,000	652,589
		地方債	1,279,600		447,000	1,726,600
		その他	812	792	792	2,396
		一般財源	1,119,447	841,997	1,042,831	3,004,275
第3章 安心・安全に 暮らせるまちづくり	事業費	4,620,332	2,796,775	2,114,886	9,531,993	
	財源内訳	国・県支出金	283,159	176,028	176,486	635,673
		地方債	2,852,500	1,526,800	864,300	5,243,600
		その他	9,012	55,966	56,203	121,181
		一般財源	1,475,661	1,037,981	1,017,897	3,531,539
第4章 快適で環境に やさしいまちづくり	事業費	1,392,029	2,621,938	2,123,744	6,137,711	
	財源内訳	国・県支出金	210,189	750,209	521,679	1,482,077
		地方債	500,800	907,650	992,150	2,400,600
		その他	40,603			40,603
		一般財源	640,437	964,079	609,915	2,214,431
第5章 産業が 元気なまちづくり	事業費	23,865	27,336	29,010	80,211	
	財源内訳	国・県支出金				
		地方債				
		その他	1,049			1,049
		一般財源	22,816	27,336	29,010	79,162
計画の推進 のために	事業費	1,922,990	514,350	2,981	2,440,321	
	財源内訳	国・県支出金				
		地方債	65,200			65,200
		その他	1,010,585			1,010,585
		一般財源	847,205	514,350	2,981	1,364,536
合 計	事業費	11,540,862	8,054,332	6,165,055	25,760,249	
	財源内訳	国・県支出金	963,590	1,130,054	999,857	3,093,500
		地方債	5,151,800	3,143,750	2,303,450	10,599,000
		その他	1,070,385	64,891	61,528	1,196,804
		一般財源	4,355,088	3,715,638	2,800,221	10,870,946

・水道事業会計, 公共下水道事業会計および特別会計等にかかわる事業費を含む。

第2部 各論

第1章 ともに支え合い健やかで いきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

第2節 地域福祉

第3節 社会保険

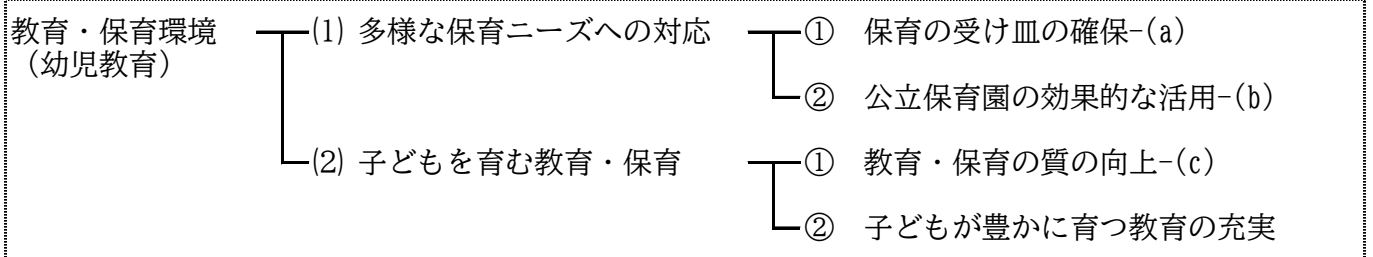
第4節 健康

第1節

子ども・子育て

1 教育・保育環境（幼児教育）

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
保育園待機児童数	31人	0人(令和7年4月1日)

■計画事業

事業名	(a) 民間保育園等施設整備助成事業	担当課	子育て支援課		
事業概要	民間保育園等への施設整備に対する助成を行う。	指標(目標)	新規整備施設数 4施設		
			時点	令和7年4月1日	目標方向性
		年度計画	R4	R5	R6
			助成	助成	助成
事業名	(b) 公立保育園施設改修事業	担当課	子ども保育課		
事業概要	公立保育園の施設改修等を行い、安心安全な保育環境を整備する。	指標(目標)	公立保育園耐震化率 100%		
			時点	令和4年度末	目標方向性
		年度計画	R4	R5	R6
			工事(繰越) 工事	工事	
事業名	(c) 幼稚園教諭処遇改善事業	担当課	子ども保育課		
事業概要	八千代市内の民間幼稚園で勤務する常勤職員に給与改善を実施した施設に対し、一人当たり月額10,000円を上限として補助する。	指標(目標)	常勤幼稚園教諭平均勤続年数 9.0年		
			時点	令和7年4月1日	目標方向性
		年度計画	R4	R5	R6
			補助金の交付	補助金の交付	補助金の交付

■主な現行事業

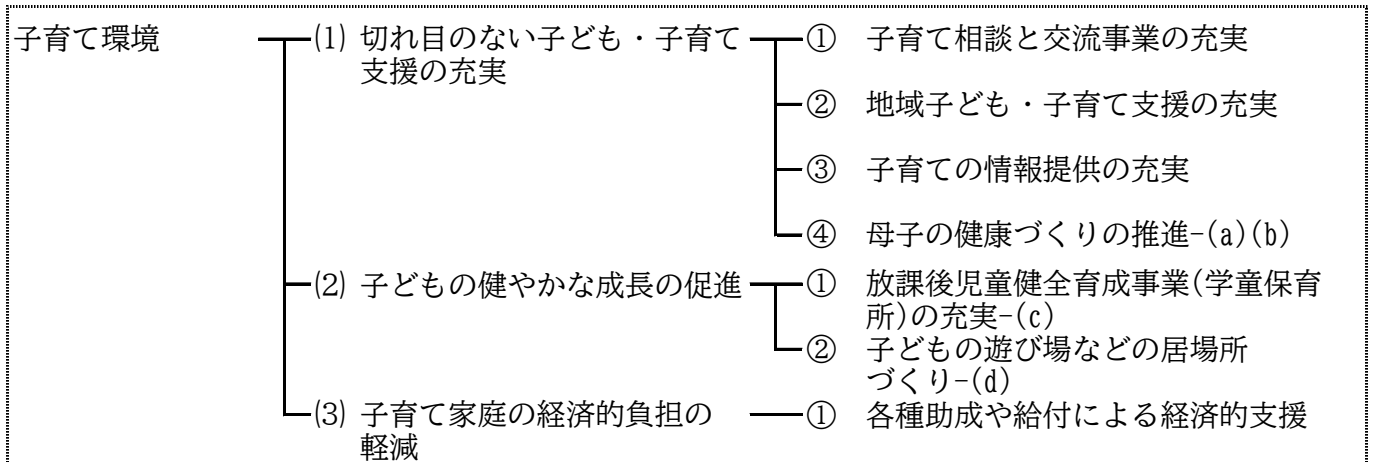
- 幼稚園教育総務事業
- 子ども保育総務事業

- 保育園運営事業
- 民間保育園運営事業

第1節 子ども・子育て

2 子育て環境

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
学童保育所待機児童数	134 人	0 人(令和7年4月1日)
子育て支援サイト「にこにこ☆元気」閲覧数	4,612 人	7,400 人
子育てしやすいまちと感じている市民の割合	43.9%	55.0%
麻しん風しん混合予防接種(第1期・第2期)の接種率	97.9%	現状維持

■計画事業

事業名	(a) 産後ケア事業	担当課	母子保健課			
事業概要	産後の支援がなく心身の不調や育児不安等があり、支援を必要とする出産後1年以内の母親とその子を対象に、心身のケアや育児のサポート等を行い、産後の生活を支援する。	指標(目標)	利用により安心して育児ができたと思う人の割合 100%			
			時点	令和6年度末	目標方向性	→
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
			実施	実施	実施	

事業名	(b) 骨髄移植等を原因とする予防接種再接種費助成事業	担当課	母子保健課		
事業概要	骨髄移植や化学療法等の治療により、予防接種の再接種が必要となった場合に、その費用を助成し保護者の経済的な負担を軽減する。	指標 (目標)	再接種完了人数		
			3人		
		時点	令和6年度末	目標方向性	↑
年度計画		R 4	R 5	R 6	
		実施	実施	実施	

事業名	(c) 学童保育所整備事業	担当課	子育て支援課		
事業概要	学童保育事業において、待機児童解消のため、学童保育所等整備方針に沿って学童保育所の新設及び既存学童保育所の定員拡大を実施する。 なお、小学校内にある学童保育所については、放課後子ども教室との一体型を実施することで、多様な活動の場・体験の場を提供する。	指標 (目標)	学童保育所定員数		
			1,835人		
		時点	令和6年4月1日	目標方向性	↑
年度計画		R 4	R 5	R 6	
		設計	工事		

事業名	(d) 放課後子ども教室推進事業	担当課	子育て支援課		
事業概要	放課後に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の文化・スポーツ団体等の協力を得て、様々な体験活動や地域交流活動を実施する。また、子ども・子育て支援事業計画に沿って、令和5年度末までに市内全小学校区での開設を目標に整備を進める。	指標 (目標)	放課後子ども教室登録児童数		
			3,376人		
		時点	令和5年度末	目標方向性	↑
年度計画		R 4	R 5	R 6	
		実施	実施	実施	

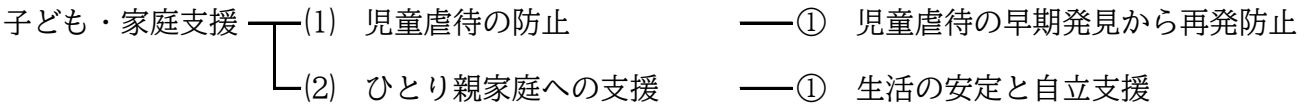
■主な現行事業

- | | |
|----------------------|--------------|
| ●すてっぷ21事業 | ●児童一時預かり支援事業 |
| ●子ども相談センター事業 | ●子ども医療費助成事業 |
| ●ファミリー・サポート・センター運営事業 | ●学童保育事業 |
| ●予防接種事業 | ●母子保健事業 |

第1節 子ども・子育て

3 子ども・家庭支援

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
児童虐待に関する研修・講習会受講者数	304 人	400 人

現行事業は実施しますが、計画事業がない場合があります。
(次ページ以降も同様です。)

■主な現行事業

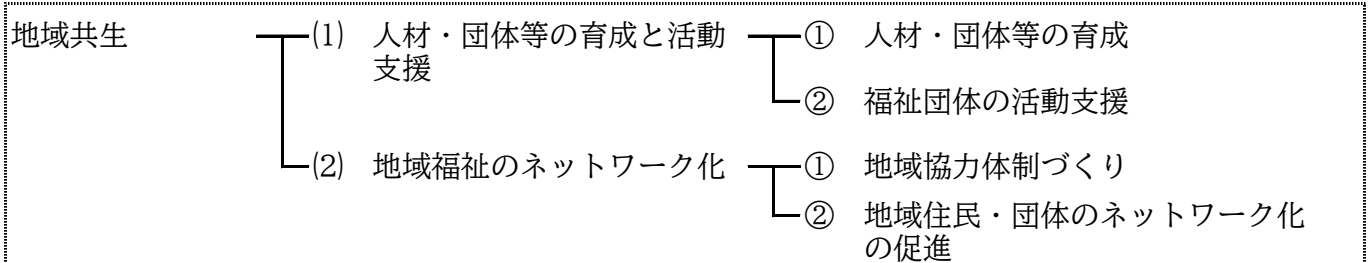
●子ども相談センター事業

●ひとり親家庭への相談支援

第2節 地域福祉

1 地域共生

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
ボランティア登録数	2,969人	3,130人
ボランティア・地域活動への参加の割合	24.9%	30.0%

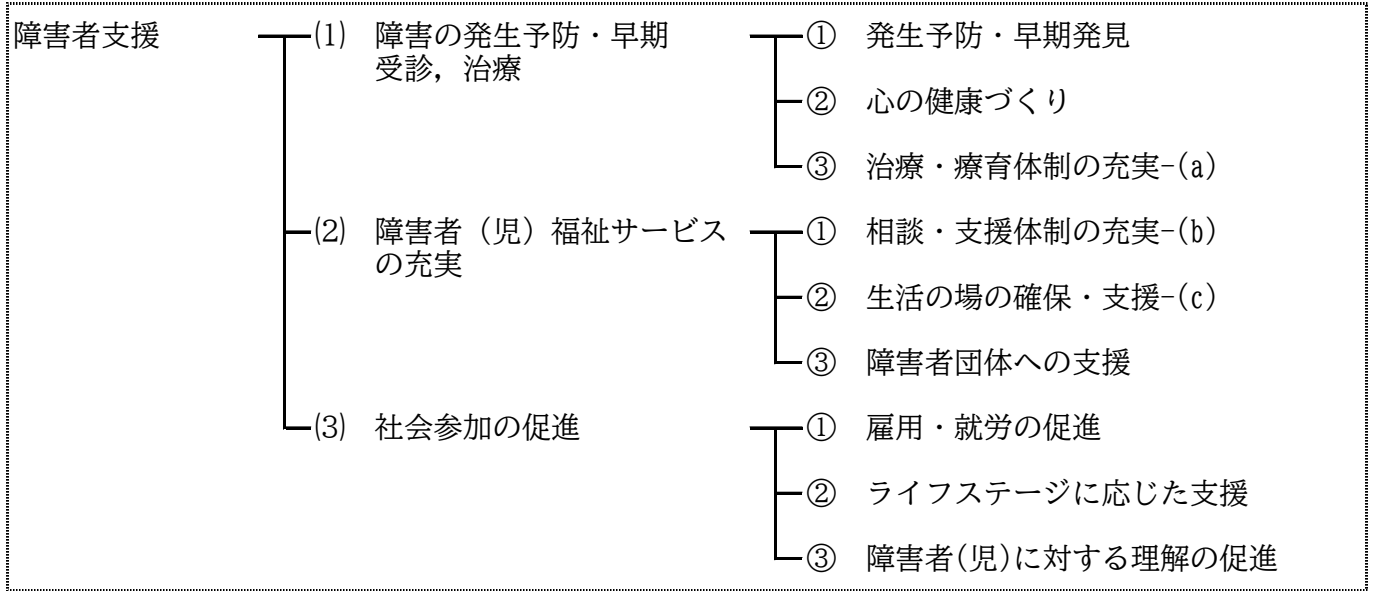
■主な現行事業

- 厚生総務事業
- 社会福祉協議会運営補助事業
- 福祉センター運営管理事業
- 保健衛生総務事業
- 地域共生社会構築事業
- ふれあいプラザ運営管理事業

第2節 地域福祉

2 障害者支援

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
地域生活支援拠点等の数	0 か所	3 か所
グループホームの利用者数	96 人	150 人
福祉避難所の協定締結数	8 事業所	11 事業所
就労移行支援事業所等を利用して一般就労した人の数	41 人	53 人
外来児童利用者数	4,404 人	4,914 人
保育所等訪問支援事業支援児童数	124 人	288 人

■計画事業

事業名	(a) 児童発達支援センター・すてっぷ2 1 大和田整備事業	担当課	障害者支援課			
事業概要	老朽化している児童発達支援センター及び子ども支援センターすてっぷ2 1 大和田を複合施設として整備する。	指標(目標)	施設整備数		↑	
			1か所	時点		令和5年度末
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
		工事	工事			

事業名	(b) 障害福祉計画・障害児福祉計画策定事業	担当課	障害者支援課		
事業概要	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法に基づく第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画が令和5年度をもって計画期間を満了することことから、第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画を策定する。	指標 (目標)	計画の策定		
			時点	令和5年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			調査	計画策定	

事業名	(c) 障害者グループホーム整備費補助事業	担当課	障害者支援課		
事業概要	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する共同生活援助を実施する社会福祉法人等がグループホームを市内に整備するために要する費用の一部を助成する。	指標 (目標)	助成事業所数		
			3事業所		
		時点	令和6年度末	目標方向性	↑
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			助成	助成	助成

■主な現行事業

- | | |
|------------------|---------------|
| ●障害者自立支援事業 | ●障害者援護事業 |
| ●障害児通所等支援事業 | ●障害児（者）相談支援事業 |
| ●障害者福祉センター運営管理事業 | |

第2節 地域福祉

3 高齢者支援

■施策の体系

高齢者支援	(1) 高齢者福祉サービス	——① 保健福祉サービスの充実-(a)(b)
	(2) 生きがい対策の推進	——① 社会参加の促進

■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
高齢者福祉サービスが充実していると感じる比率	29.1%	36.0%
趣味やボランティア等の地域の会やグループ等に参加又は就労している高齢者の割合	61.3%	65.0%

■計画事業

事業名	(a) 高齢者外出支援事業	担当課	長寿支援課		
事業概要	市内鉄道駅又はバス停留所(1日当たり運行回数が8回以下のものを除く)から一定距離離れた建物に居住する75歳以上の者であって、かつ一定の要介護状態区分若しくは要支援状態区分の認定を受けている者又は同一世帯に属する者が全て75歳以上である者を対象に、タクシー運賃の一部を助成する。	指標(目標)	タクシー券利用人数 350人/年		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			助成	助成	助成

事業名	(b) 高齢者運転免許証自主返納支援事業	担当課	長寿支援課		
事業概要	運転経歴証明書交付を受けている高齢者に対し、タクシー利用券を交付する。	指標(目標)	タクシー券交付人数 2,500人		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			実施	実施	実施

■主な現行事業

●在宅福祉サービス事業

●生きがい対策事業

第2節 地域福祉

4 生活困窮者等支援

■施策の体系

生活困窮者等支援 — (1) 自立の支援

- ① 相談助言の充実
- ② 就労の支援
- ③ 家庭・就学への支援

■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
就労支援を受けて就労・増収した生活保護受給者の割合	40.0%	46.0%
学習支援を受けて高校等へ進学した生徒の割合	100%	現状維持
学習支援を受けて高校等で学習を継続している学生の割合	100%	現状維持

■主な現行事業

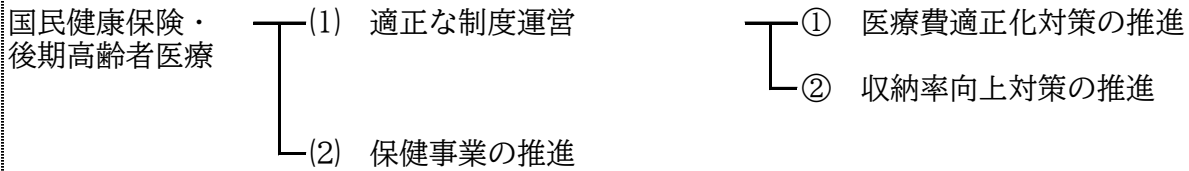
●生活保護事業

●生活困窮者自立支援事業

第3節 社会保険

1 国民健康保険・後期高齢者医療

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
国民健康保険料収納率(現年分)	90.30%	93.02%
特定健康診査受診率	30.6%	36.0%

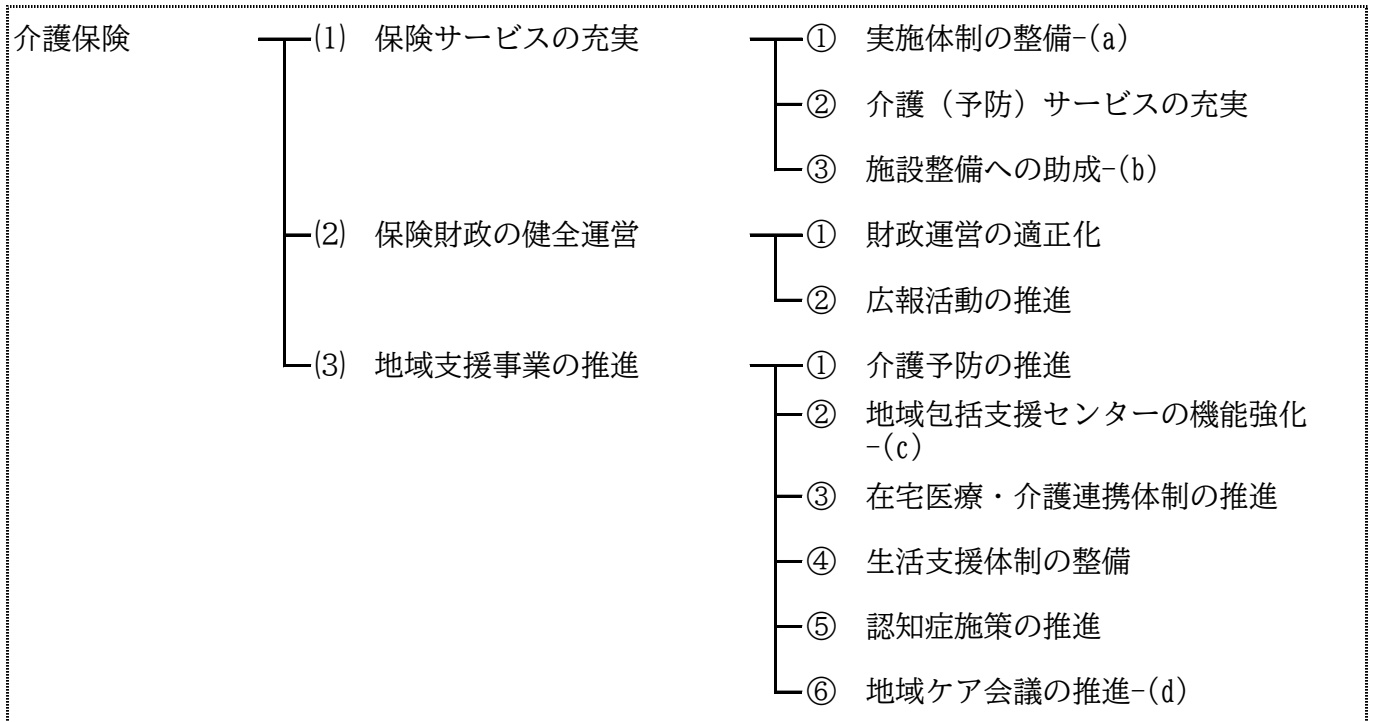
■主な現行事業

- 医療費適正化特別対策事業
- 後期高齢者医療保険料徴収事業
- 賦課徴収事業
- 短期人間ドック助成事業
- 健康増進事業
- 特定健康診査・特定保健指導事業

第3節 社会保険

2 介護保険

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
利用している介護サービスに不満がない人の割合	24.4%	30.0%
介護保険料収納率(普通徴収)	89.1%	90.0%
地域包括支援センターの認知度	51.9%	60.0%

■計画事業

事業名	(a) 介護保険事業計画策定事業	担当課	長寿支援課			
事業概要	介護保険事業を総合的に推進するため、介護保険法に基づき、保健・医療・福祉の連携のもと、第9期介護保険事業計画を策定する。	指標(目標)	計画の策定			
			時点	令和5年度末	目標方向性	—
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
			調査	計画策定		

事業名	(b) 介護保険施設整備事業	担当課	長寿支援課		
事業概要	介護保険事業計画に位置付けた介護保険施設等に係る整備予定事業者の公募・選考を実施し、選定された事業者に対し施設の整備費用、備品購入費等の開設準備費用について助成する。	指標 (目標)	介護老人福祉施設等整備施設数 7施設		
			時点	令和5年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
選定委員会 助成	選定委員会 助成				

事業名	(c) 大和田地域包括支援センター委託事業	担当課	長寿支援課		
事業概要	大和田地域包括支援センターを委託し、地域包括支援センターの統括や後方支援の機能を高める。	指標 (目標)	地域包括支援センター委託数 6箇所		
			時点	令和4年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
実施					

事業名	(d) 地域ケア会議推進事業	担当課	長寿支援課		
事業概要	地域ケア会議を各地域包括支援センターで行い、個別事例の支援について多角的な視点から検討することにより、個別課題の解決を図る。また、事例検討を通して、介護支援専門員等の自立支援に資するケアマネジメント能力の向上や地域の関係機関等の相互連携を高め、地域のネットワークを構築する。	指標 (目標)	地域ケア会議開催数 20回/年		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
実施	実施		実施		

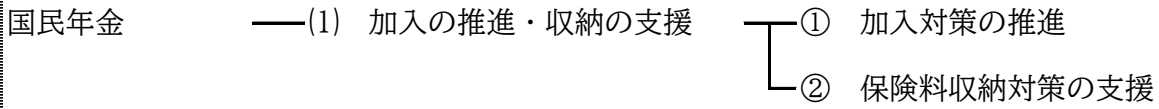
■主な現行事業

- | | |
|-----------------|------------------|
| ●介護予防支援事業 | ●四市複合事務組合三山園運営事業 |
| ●介護人材確保事業 | ●介護予防・生活支援サービス事業 |
| ●地域包括支援センター運営事業 | ●在宅医療・介護連携推進事業 |
| ●生活支援体制整備事業 | ●認知症総合支援事業 |

第3節 社会保険

3 国民年金

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
国民年金保険料現年度納付率	69.9%	74.0%

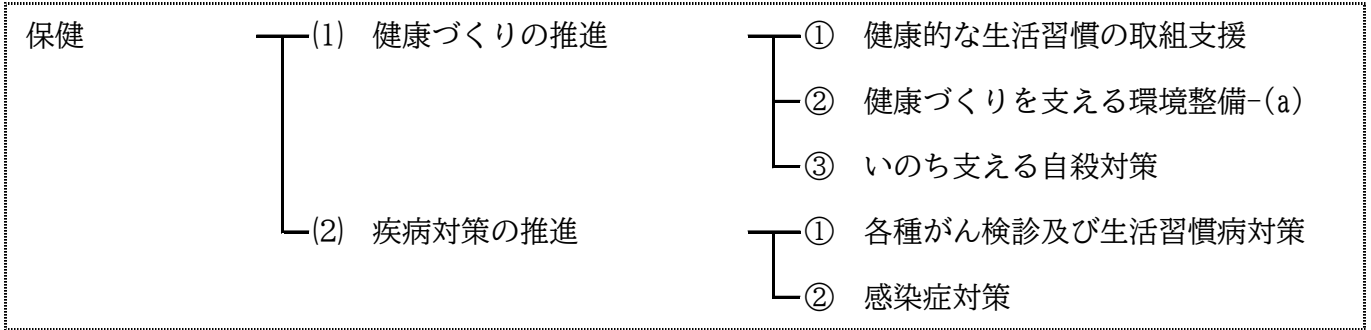
■主な現行事業

- 基礎福祉年金事業

第4節 健康

1 保健

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
自分が健康だと感じている市民の割合	77.8%	80.0%
65歳平均自立期間	男性 18.22年 女性 21.13年 (平成28年)	延伸
ゲートキーパー養成講座修了者数	100 人	400 人
定期的に健康診断・健康診査を受けたり人間ドックを利用する市民の割合	65.0%	70.0%

■計画事業

事業名	(a) 健康まちづくりプラン・いのち支えるまちづくりプラン策定事業	担当課	健康づくり課		
事業概要	第2次健康まちづくりプラン(改訂版)の計画期間が令和4年度で終了することから、新たに第3次健康まちづくりプランを作成する。 併せて、いのち支えるまちづくりプランの計画期間が令和4年度で終了することから、新たに第2次いのち支えるまちづくりプランを作成する。	指標(目標)	計画の策定		
			時点	令和4年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
		計画策定			

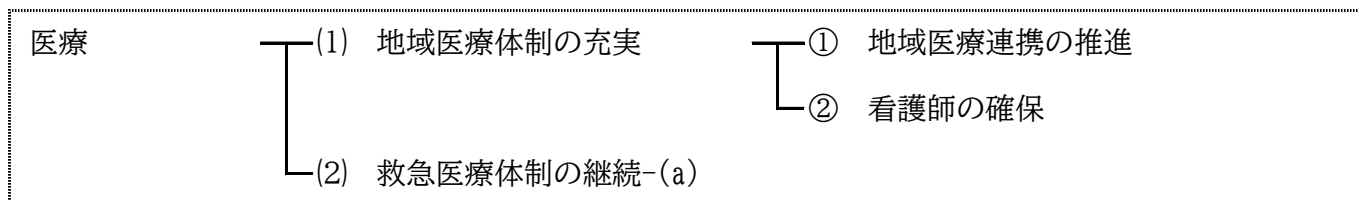
■主な現行事業

- 成人保健事業
- 健康づくり推進事業
- 地域自殺対策事業
- 保健センター管理事業
- 狂犬病予防等対策事業
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業
- 新型コロナウイルスワクチン接種対策事業

第4節 健康

2 医療

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
地域医療体制が整っていると感じている市民の割合	57.8%	60.0%

■計画事業

事業名	(a) 公的病院等救急医療事業補助事業	担当課	健康福祉課			
事業概要	市内の公的病院等（現在，市内では東京女子医科大学附属八千代医療センター1病院）が提供する救急医療の運営に要する経費に対して補助金を交付する。	指標 (目標)	救急医療体制の確保			
			時点	—	目標方向性	—
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
			助成	助成	助成	

■主な現行事業

- 地域医療対策事業

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第1節 教育

第2節 生涯学習

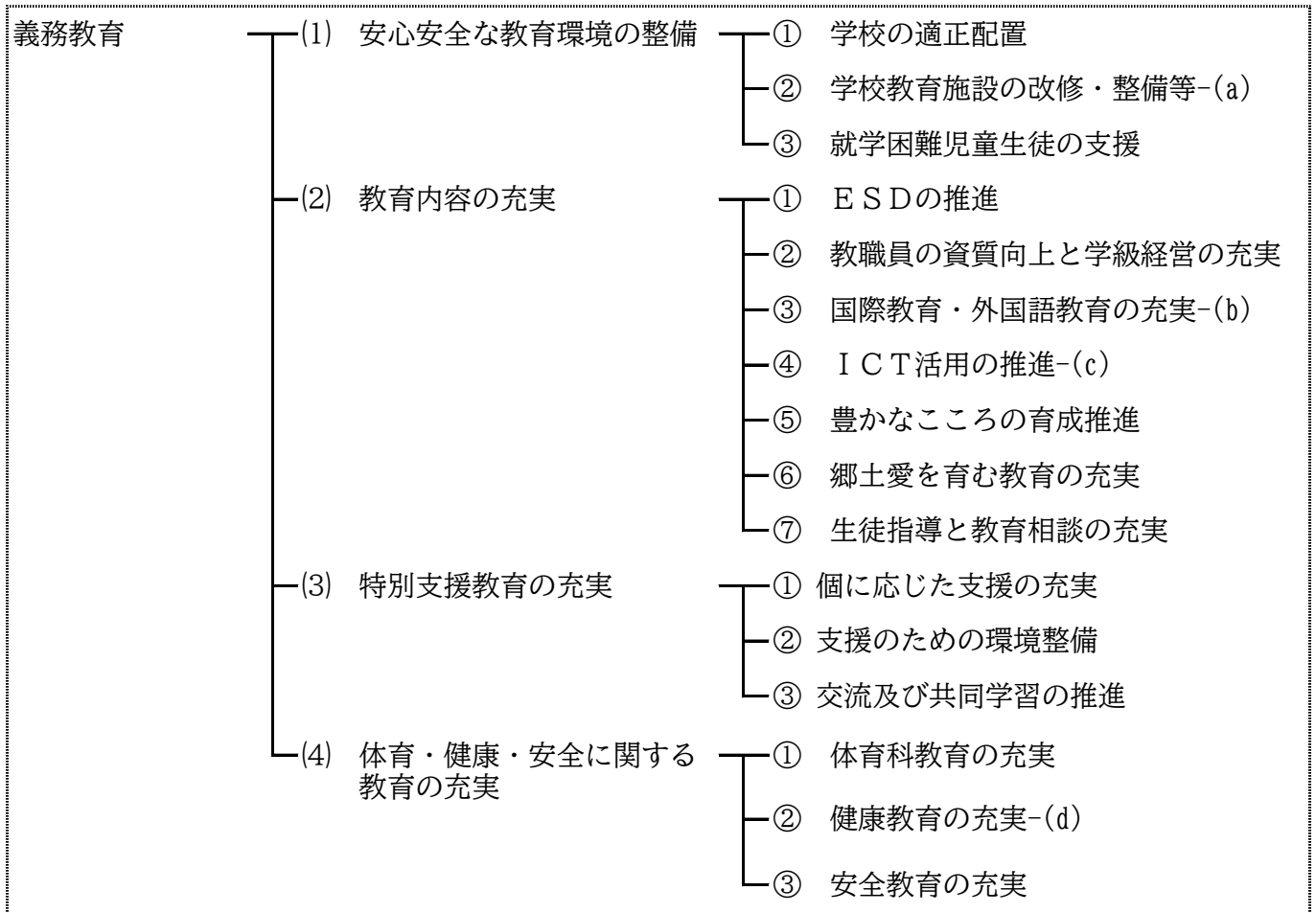
第3節 文化

第4節 スポーツ

第1節 教育

1 義務教育

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
校舎及び体育館のトイレの乾式化	64%	75%
外国語教育全時数に対するALT派遣率	61.5%	85%以上
タブレット端末を利用した授業の割合	—	75%
新体力テスト総合評価のうち、上位3段階の児童の割合(小学校)	76.6%	80.0%
新体力テスト総合評価のうち、上位3段階の生徒の割合(中学校)	77.5%	80.0%
食物アレルギー対応の品目拡大	2品目 (卵・乳)	7品目 (卵・乳・小麦・エビ・カニ・落花生・そば)

■計画事業

事業名	(a) 小・中学校施設整備事業	担当課	教育総務課		
事業概要	公共施設等個別施設計画（学校長寿命化計画）に基づき各小中学校を計画的に改修する。	指標 (目標)	校舎・体育館のトイレ乾式化率 75%		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
工事	設計		工事設計		

事業名	(b) 外国語指導助手派遣事業	担当課	指導課		
事業概要	知識基盤社会の時代を迎え、自立し、他者と協働して未来を切り開いていくグローバル人材を育成するために、国際教育・外国語教育を充実させるとともに教職員の資質向上に努める。	指標 (目標)	A L T派遣人数 14人		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
推進	推進		推進		

事業名	(c) コンピュータ教育事業	担当課	教育センター		
事業概要	G I G Aスクール構想に基づき、システム整備を行う。	指標 (目標)	タブレット端末を利用した授業の割合 75%		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
推進 検討	推進 検討		推進 検討		

事業名	(d) (仮称) 学校給食センター東八千代調理場建設事業	担当課	保健体育課		
事業概要	村上調理場の老朽化及び単独給食校廃止に伴い、PFIにより新たな学校給食センター（6,000食規模）を建設し、給食を提供する。また、市内全域で食物アレルギー対応を実現する。	指標 (目標)	アレルギーによる給食辞退者数 5人		
			時点	令和4年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
整備 開設					

■主な現行事業

- | | |
|------------------|--------------|
| ●学校教育総務事業 | ●教育委員会運営事業 |
| ●小・中学校施設整備事業 | ●就学児童・生徒援助事業 |
| ●就学児童・生徒給食費等援助事業 | ●教育研修事業 |
| ●教育振興事業 | ●特別支援教育振興事業 |
| ●学校体育事業 | ●学校保健事業 |
| ●学校給食センター業務事業 | |

第1節 教育

2 高校・大学教育

■施策の体系

高校・大学教育 —(1) 大学等教育機関との連携

■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
教職体験受入校の割合	100%	現状維持

■主な現行事業

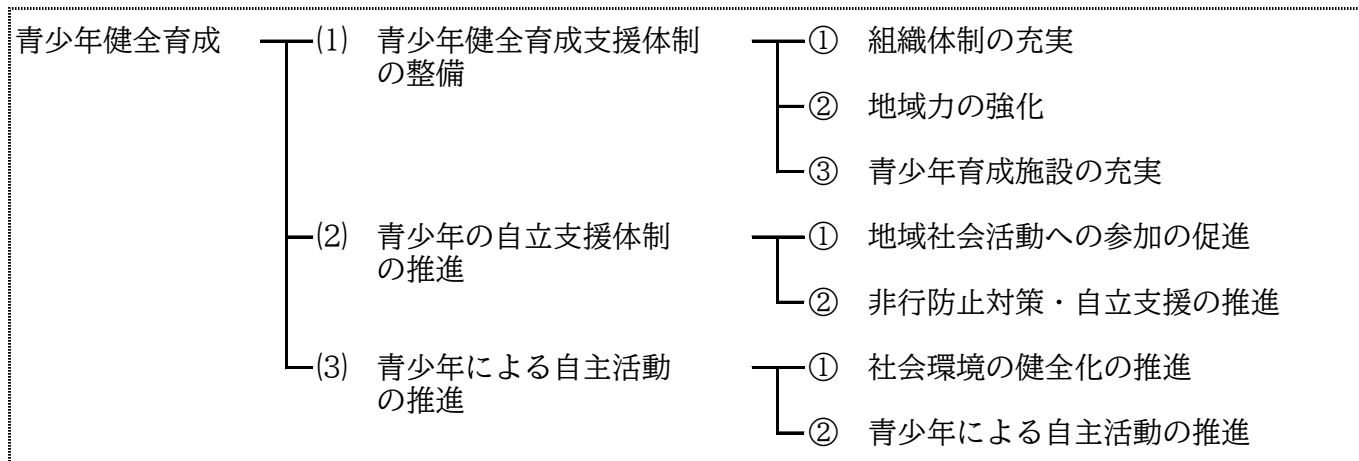
●八千代教育サミットの開催

●大学公開講座の支援

第1節 教育

3 青少年健全育成

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
青少年育成団体数	51 団体	53 団体

■主な現行事業

●青少年指導育成事業

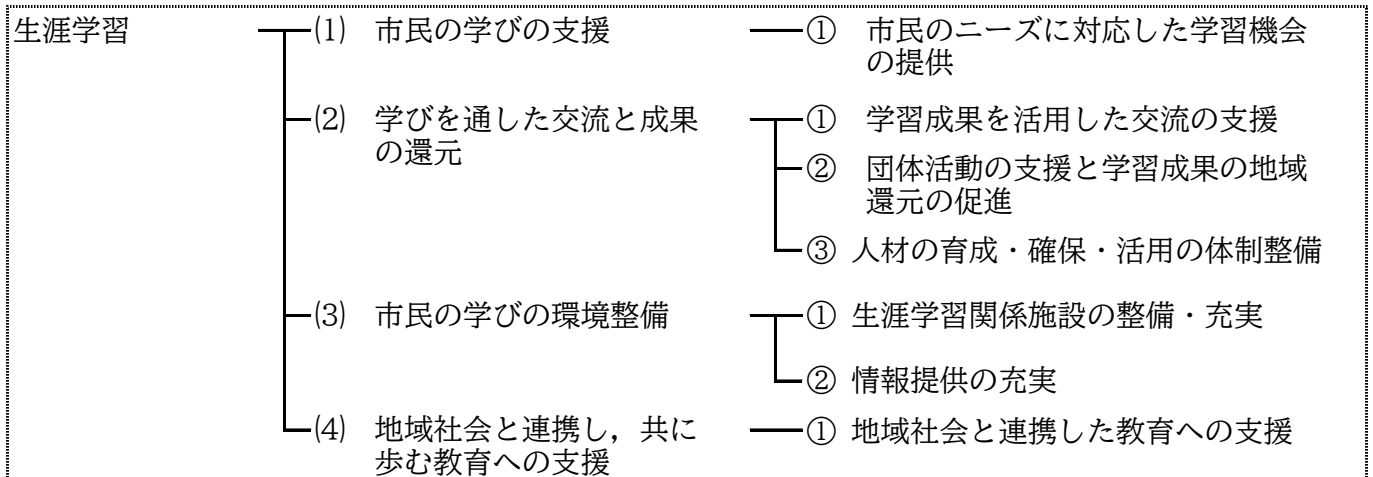
●青少年交流事業

●青少年センター運営事業

第2節 生涯学習

1 生涯学習

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
まちづくりふれあい講座の講座数	65 講座	70 講座
市民一人当たりの年間図書貸出冊数	5.35 冊	6 冊
公民館まつり来場者数	4,862 人	7,400 人
生涯学習ボランティアバンク制度を活用した講座の実施数	17 回	40 回
生涯学習情報が得られやすいと感じている市民の割合	26.2%	35.0%

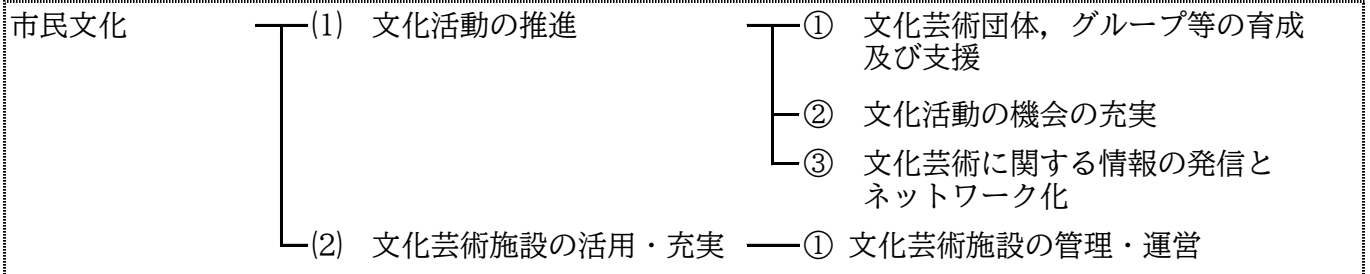
■主な現行事業

- | | |
|-------------------|-----------|
| ●総合生涯学習プラザ運営管理事業 | ●生涯学習振興事業 |
| ●図書館運営管理事業 | ●公民館運営事業 |
| ●八千代台東南公共センター運営事業 | ●社会教育振興事業 |

第3節 文化

1 市民文化

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
市民文化祭参加団体数	33 団体	35 団体
市民文化祭参加者・参観者数	43,837 人	55,000 人
文化施設利用人数	368,879 人	467,000 人

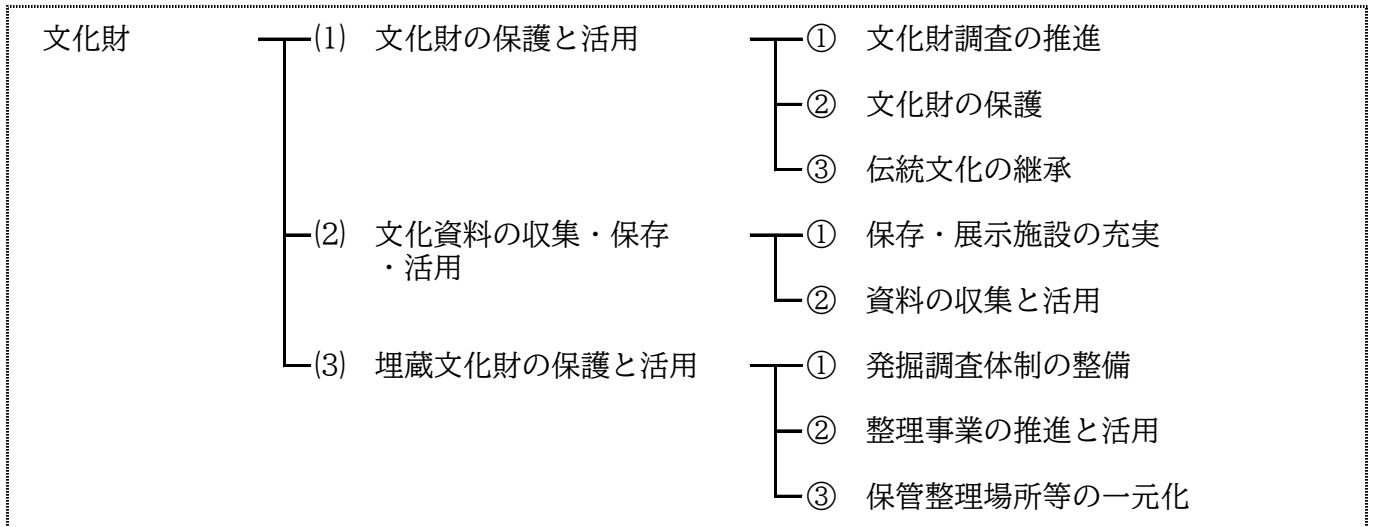
■主な現行事業

- 市民文化振興事業
- 市民ギャラリー運営管理事業
- 文化施設運営管理事業

第3節 文化

2 文化財

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
市指定文化財件数	27 件	31 件
郷土博物館利用者数	21,599 人	25,000 人
文化伝承館利用者数	9,141 人	10,000 人

■主な現行事業

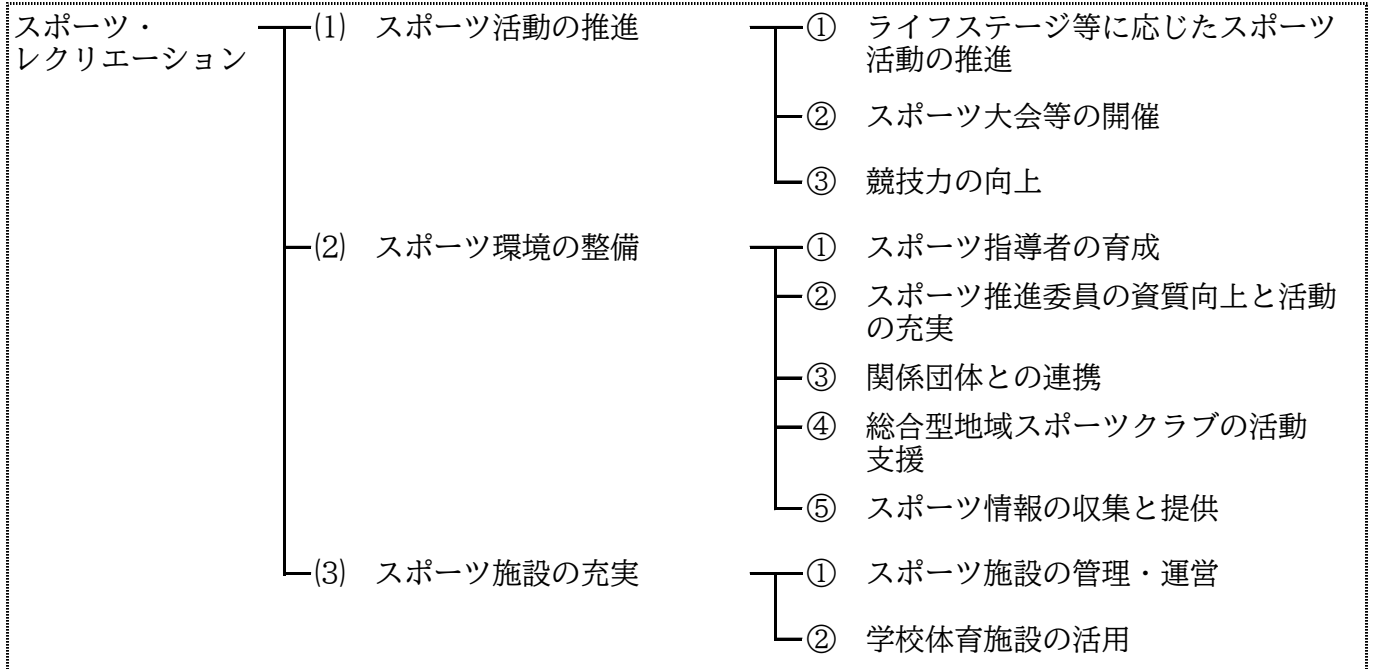
- 文化財保護普及事業
- 文化伝承館運営事業

- 郷土博物館運営事業

第4節 スポーツ

1 スポーツ・レクリエーション

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
週1回以上のスポーツ実施率	36.6%	50.0%
スポーツ推進委員依頼講座数	39回	43回
体育施設利用者数	591,339人	703,000人

■主な現行事業

●スポーツ推進事業

●体育施設管理事業

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第1節 暮らしの安心

第2節 暮らしの安全

第3節 上下水道

第1節 暮らしの安心

1 市民相談

■施策の体系

市民相談 —(1) 市民相談を通じた安心な暮らし —① 市民相談事業の充実

■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
法律相談を受けて満足した人の割合	76%	80%

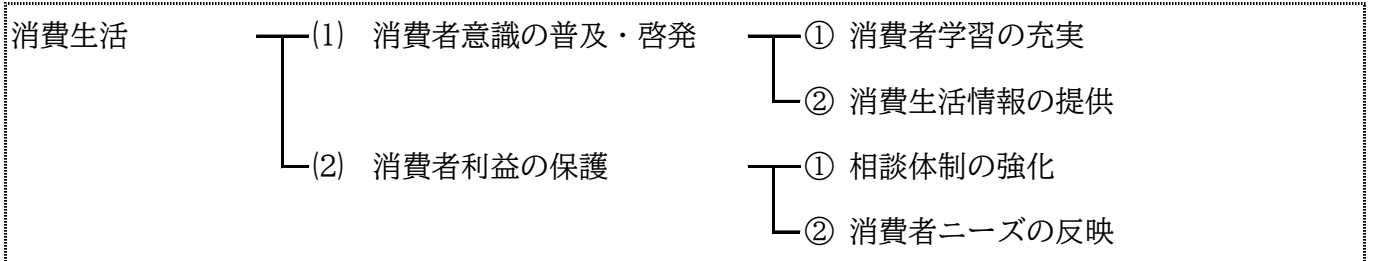
■主な現行事業

- 市民相談事業

第1節 暮らしの安心

2 消費生活

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
消費生活センターが身近な消費生活相談窓口であることを知っている市民の割合	44.4%	50.0%

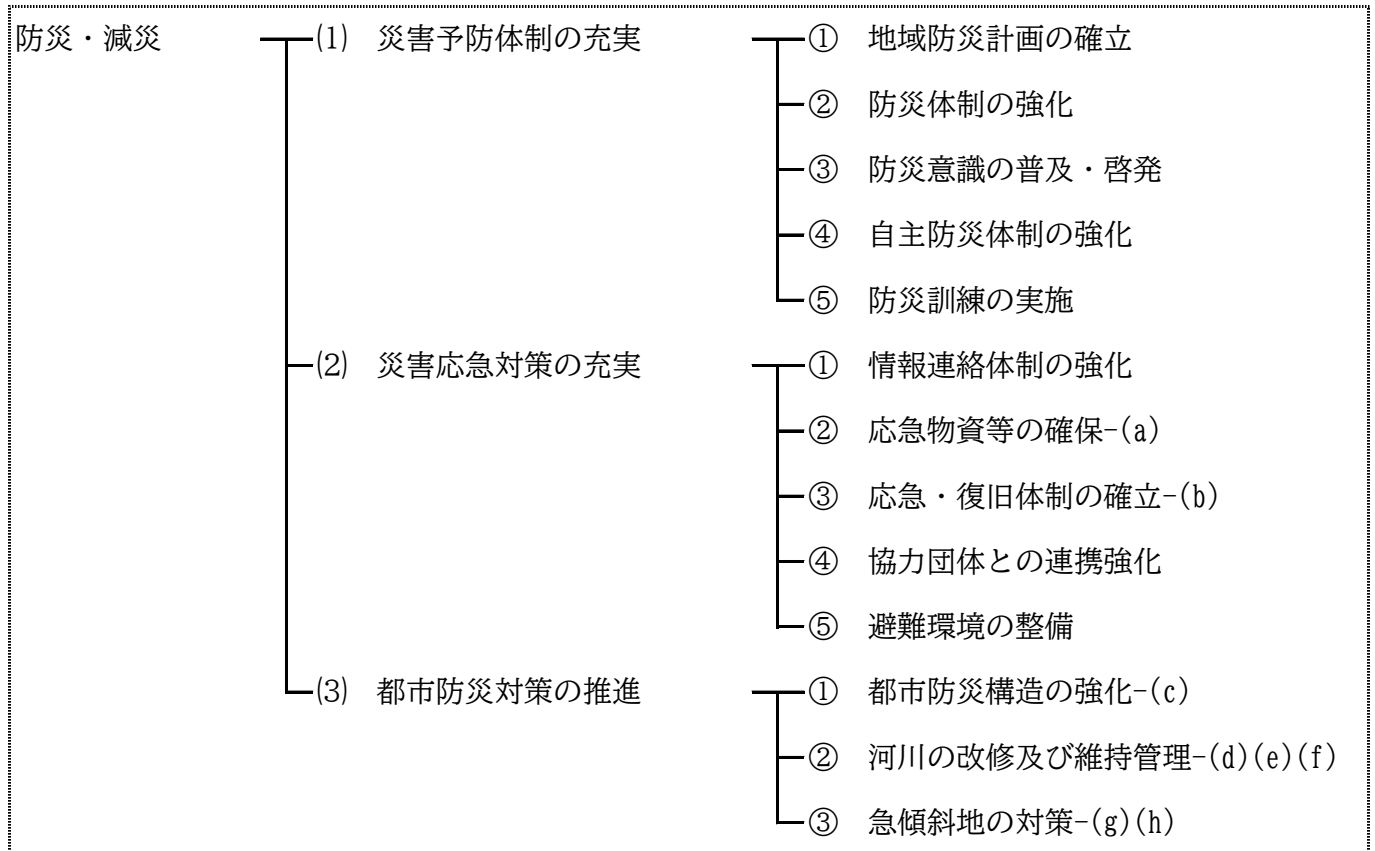
■主な現行事業

- 消費生活センター運営事業

第2節 暮らしの安全

1 防災・減災

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
自主防災組織カバー率	56.4%	66.0%
避難所運営委員会の設立率	48.5%	100%
防災行政用無線(固定系)のデジタル化	50.4%	100%
急傾斜地崩壊対策整備率	91.4%	93.9%

■計画事業

事業名	(a) 災害用物資備蓄事業	担当課	危機管理課			
事業概要	発災から3日間における被災者等の生命維持に最低限必要な物資を八千代市防災備蓄計画に沿って計画的に備蓄する。	指標 (目標)	各種備蓄品の整備率			
			100%	時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
整備	整備		整備			
事業名	(b) 防災道の駅整備事業	担当課	危機管理課			
事業概要	道の駅やちよに防災道の駅としての機能を備えるため、非常用電源、防災倉庫、耐震型貯水槽等の施設整備を行う。	指標 (目標)	防災道の駅の防災機能整備数			
			5機能	時点	令和5年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
設計	施設整備					
事業名	(c) 地域排水整備事業	担当課	土木建設課			
事業概要	集中豪雨等による冠水被害を軽減するため、地域排水及び道路排水施設等の雨水排水施設の整備・改修を実施する。	指標 (目標)	冠水問題の解消			
			時点	—	目標方向性	—
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
調査	工事		工事			
事業名	(d) 勝田川改修事業	担当課	土木建設課			
事業概要	勝田川（勝田川の上流排水路含む）の溢水対策として、千葉市、四街道市、八千代市、佐倉市の4市で構成する勝田川改修協議会により上流排水路の改修等を実施する。千葉市が主体となり、その費用の一部を負担する。	指標 (目標)	勝田川の溢水対策工事延長			
			680m	時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
負担金	負担金		負担金			
事業名	(e) 準用河川高野川改修事業	担当課	土木建設課			
事業概要	降雨による冠水被害が頻繁に発生していることから、準用河川高野川の改修を行う。	指標 (目標)	橋梁の詳細設計完了			
			時点	令和5年度末	目標方向性	—
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
用地測量(繰越) 天神橋予備設計	天神橋詳細設計 用地測量 用地買収		用地買収			

事業名	(f) 準用河川花輪川維持補修事業	担当課	土木建設課		
事業概要	河川の溢水を未然に防ぐために、河川内に堆積した土砂を撤去して河川の流下能力を回復する。	指標 (目標)	川底土砂撤去工事完了		
			時点	令和4年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
工事(繰越) 工事					

事業名	(g) 急傾斜地崩壊対策事業（市）	担当課	土木建設課		
事業概要	急傾斜地法に基づき区域指定された急傾斜地の崩壊による災害を防止するため崩壊対策施設の整備を実施する。	指標 (目標)	整備による保全家屋戸数（県事業含む） 337棟		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
工事(繰越) 工事・測量	工事		工事		

事業名	(h) 急傾斜地崩壊対策事業（県）	担当課	土木建設課		
事業概要	急傾斜地法に基づき区域指定された急傾斜地の崩壊による災害を防止するため崩壊対策施設の整備を推進する。千葉県が事業主体となるものについて、その費用の一部を負担する。	指標 (目標)	整備による保全家屋戸数（市事業含む） 337棟		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
負担金	負担金		負担金		

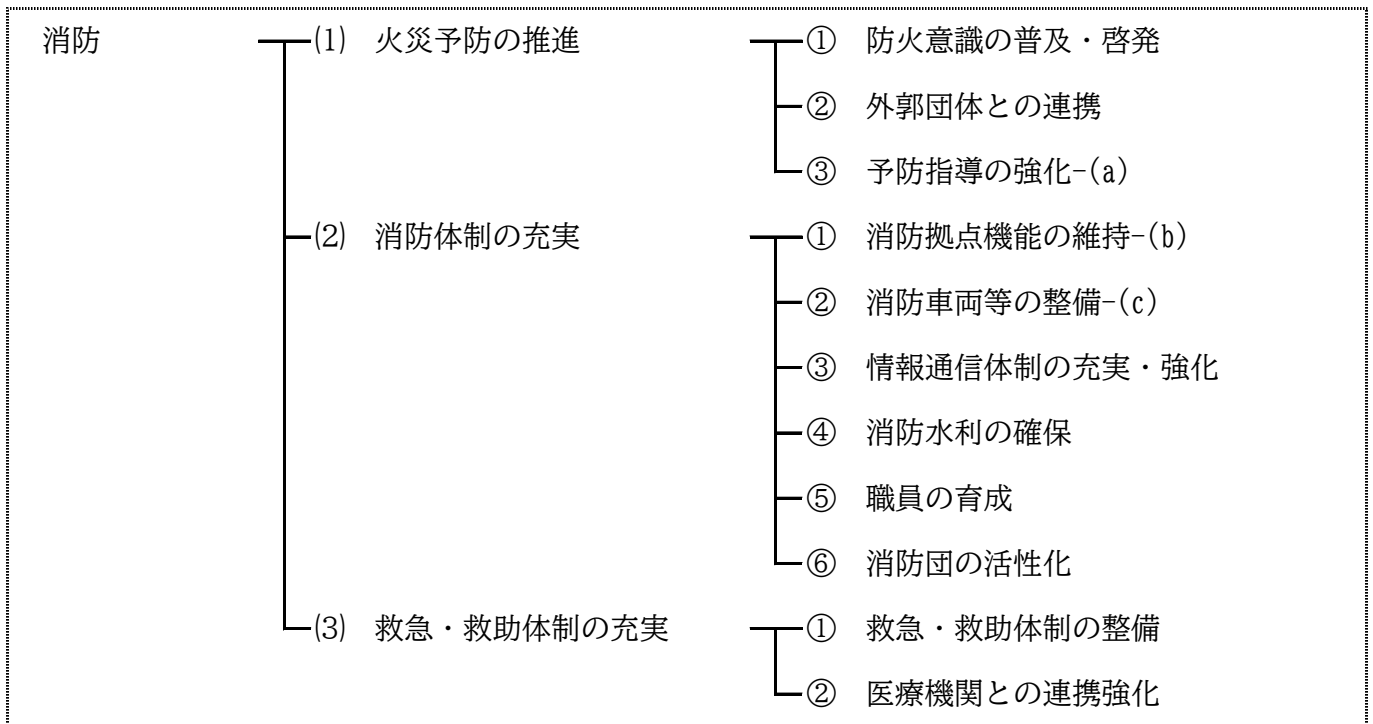
■ 主な現行事業

- | | |
|---------------|-------------|
| ● 災害対策施設整備等事業 | ● 防災啓発事業 |
| ● 応急医療救護対策事業 | ● 災害被災者対策事業 |

第2節 暮らしの安全

2 消防

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
消防団安全装備品貸与率	33.3%	92.0%
防火水槽数(公設)	449 基	461 基
応急手当普及率(普通救命講習)	9.9%	10%

■計画事業

事業名	(a) 予防業務事業	担当課	予防課			
事業概要	火災発生危険及びこれに伴う人命危険を予防するために、防火対象物や危険物施設への立入検査を行い、モバイル機器を用いた迅速な違反是正を実施する。	指標(目標)	現地での通知書交付率			
			50%	時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
			実施	実施	実施	

事業名	(b) 消防庁舎及び消防署等整備事業	担当課	消防総務課			
事業概要	耐震性能が不足している中央消防署八千代台分署について、消防団第4分団詰所との複合施設として耐震化及び長寿命化を図るための工事を行う。	指標 (目標)	八千代台分署Is値			
			0.75	時点	令和4年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
工事(繰越)						

事業名	(c) 消防車両等整備事業	担当課	警防課			
事業概要	複雑多様化する災害に対応するため、消防車両等更新計画に基づき、消防車両等の更新及び増強を行う。	指標 (目標)	更新が完了した車両率			
			100%	時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
整備	整備		整備			

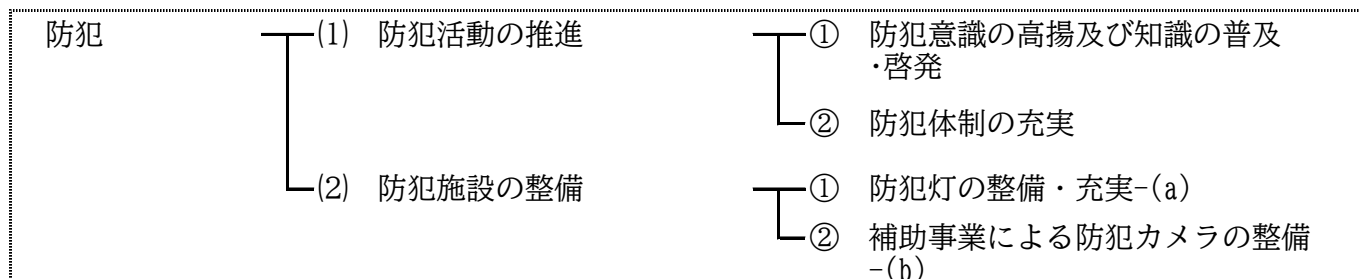
■主な現行事業

- | | |
|------------|------------|
| ●警防活動事業 | ●予防業務事業 |
| ●警防救助管理事業 | ●指令管理事業 |
| ●水利整備事業 | ●救急活動事業 |
| ●消防団運営管理事業 | ●消防団施設整備事業 |
| ●消防団設備管理事業 | ●車両整備事業 |

第2節 暮らしの安全

3 防犯

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
補助金を交付して設置した防犯カメラの台数	0 台	40 台

■計画事業

事業名	(a) 防犯灯設置事業	担当課	危機管理課		
事業概要	夜間の犯罪防止及び不特定多数の人が通行する生活道路の安全を確保するために、防犯灯の整備及び維持管理を行う。	指標(目標)	防犯灯新設灯数		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			設置	設置	設置
事業名	(b) 防犯カメラ設置費補助事業	担当課	危機管理課		
事業概要	自治会等が行う防犯カメラの設置に要する経費に対し、補助金を交付する。	指標(目標)	補助金により設置した防犯カメラの台数		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			助成	助成	助成

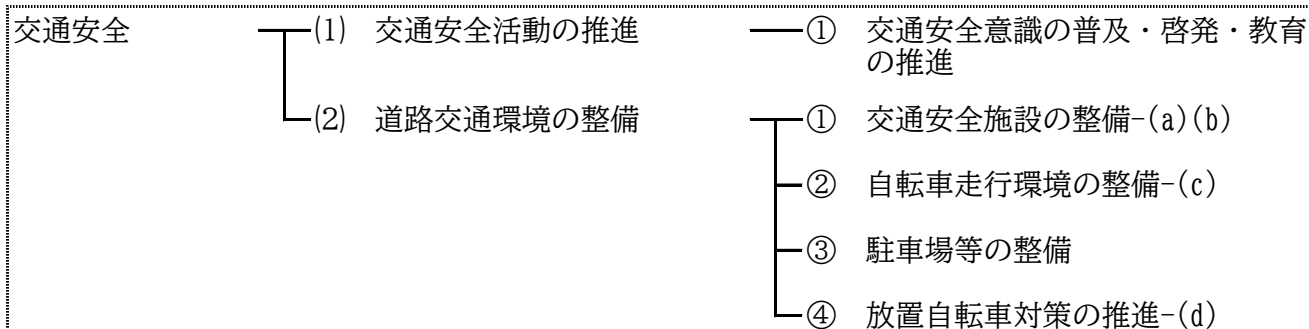
■主な現行事業

- 防犯対策事業

第2節 暮らしの安全

4 交通安全

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
放置自転車の撤去台数	1,308台	1,000台以内

■計画事業

事業名	(a) 交通安全施設整備事業	担当課	土木維持課		
事業概要	交通事故のない安全な生活を確保するため、道路照明灯、防護柵、区画線、反射鏡、道路標識等の交通安全施設の整備と維持管理を行うとともに、バリアフリー等を考慮し、各施設への安全で快適なアクセスを充実するため、歩行支援施設の整備を行う。	指標(目標)	道路照明灯、防護柵、区画線、反射鏡、道路標識等の交通安全施設の整備		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			工事	工事	工事

事業名	(b) 通学路整備事業	担当課	土木維持課		
事業概要	児童・生徒の通学時の安全確保のため、通学路安全プログラムに位置づけされた通学路の整備を実施する。	指標(目標)	村上228号線の歩道整備		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
				設計	工事

事業名	(c) 自転車ネットワーク整備事業	担当課	土木維持課		
事業概要	自転車および歩行者の安全通行のため、駅や公共施設等を拠点とした主要路線について自転車通行帯を整備する。	指標 (目標)	自転車通行帯整備 4路線		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
工事 設計	工事 設計		工事 設計		

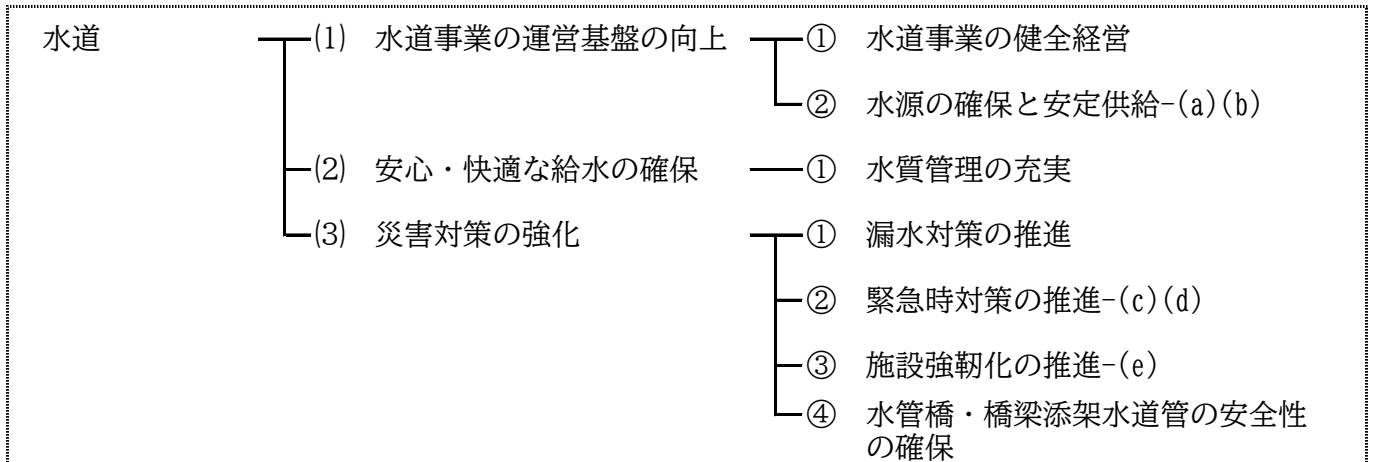
事業名	(d) 放置自転車等対策事業	担当課	土木維持課		
事業概要	公共の場所における放置自転車等の防止及び自転車等の駐車対策のため、老朽化した自転車駐輪場施設の改修等を行う。	指標 (目標)	勝田台南第1自転車駐輪場改修工事完了		
			時点	令和4年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
工事					

■主な現行事業

- 交通安全教育啓発事業

第3節 上下水道

1 水道 ■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
市内全域の水道管路における耐震化率	59.3%	64.5%

■計画事業

事業名	(a) 村上給水場施設改良事業	担当課	上水道課		
事業概要	安定給水を確保するため、平成17年度に実施した施設耐震診断を受け、配水池を築造するとともに、低層・高層配水ポンプや自家発電設備の更新及び受変電設備等の改良工事を行う。	指標(目標)	改良工事の完成		
			時点	令和5年度末	目標方向性
		年度計画	R4	R5	R6
			工事	工事	

事業名	(b) 八千代台浄水場施設改良事業	担当課	上水道課		
事業概要	八千代市水道施設再構築基本計画に基づき、耐震性能が不足している施設の解体、場内連絡管の改造、電気設備の更新及び機能増設を行う。	指標(目標)	施設の解体		
			解体着手		
		時点	令和6年度末	目標方向性	—
		年度計画	R4	R5	R6
			家屋調査等	工事	工事

事業名	(c) 災害時応急給水用機材整備事業	担当課	上水道課		
事業概要	地震等の災害時や断水時に速やかに応急給水が出来るよう,給水用資材を整備する。	指標 (目標)	整備数 40基		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
	整備		整備		

事業名	(d) 管路改良事業	担当課	上水道課		
事業概要	浄水場間を結ぶ送水管分岐部に不断水工法により仕切弁を設置する。 また,八千代市庁舎整備に伴い100m ³ の耐震性のある緊急用貯水槽を整備する。	指標 (目標)	仕切弁設置数 6基		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
工事 実施設計	工事 実施設計		工事		

事業名	(e) 管路耐震化事業	担当課	上水道課		
事業概要	非耐震管等の老朽管を地震・災害に強いダクタイル鋳鉄管へ布設替えを行う。	指標 (目標)	耐震化率 64.5%		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
工事 実施設計	工事 実施設計		工事 実施設計		

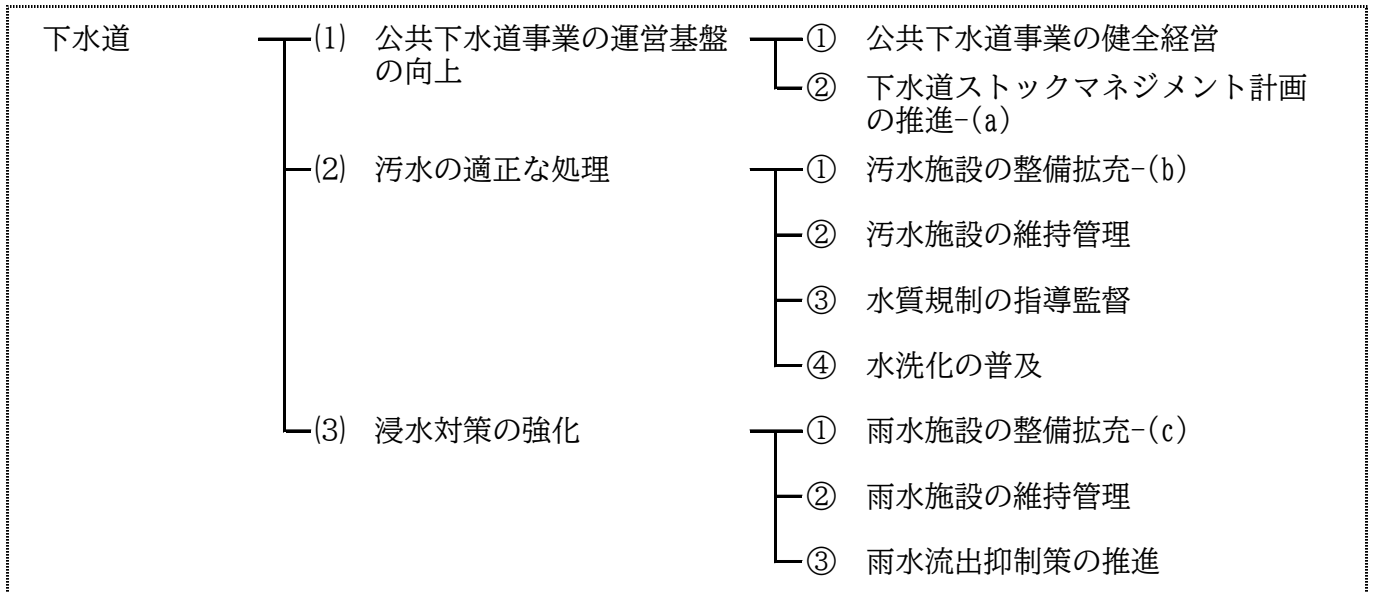
■ 主な現行事業

- | | |
|--------------|-----------|
| ●配水管等維持補修事業 | ●配水管等布設事業 |
| ●専用水道等衛生対策事業 | ●水質管理事業 |
| ●漏水調査事業 | |

第3節 上下水道

2 下水道

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
水洗化率	99.2%	99.6%
雨水整備率	43.3%	43.5%

■計画事業

事業名	(a) 下水道施設改良事業	担当課	下水道課			
事業概要	下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の改築更新を実施していく。	指標(目標)	下水道ストックマネジメント計画において、令和6年度までに予定している汚水管渠(幹線及び重要路線)の点検・調査実施率			
			100%	時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
		工事委託	工事委託	工事委託		

事業名	(b) 汚水管渠整備事業	担当課	下水道課			
事業概要	市街化区域において、下水道が未整備となっている一部の住宅地の整備等を行う。 また、西八千代南部地区や工業団地の整備について検討する。	指標 (目標)	下水道整備人口普及率			
			92.5%			
		時点	令和6年度末	目標方向性	↑	
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
工事 委託	工事 委託		工事 委託			

事業名	(c) 雨水管渠整備事業	担当課	下水道課			
事業概要	都市化の進展に伴う雨水流出量の増大などによる浸水被害から市民の命や財産を守るため、事業計画区域内の雨水管渠を整備する。	指標 (目標)	雨水管渠整備率			
			43.5%			
		時点	令和6年度末	目標方向性	↑	
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
工事 委託・補償	工事 委託・補償		工事 委託・補償			

■主な現行事業

- | | |
|-----------|----------|
| ●ポンプ場維持事業 | ●水洗化促進事業 |
| ●汚水管渠維持事業 | ●水質規制事業 |
| ●雨水管渠維持事業 | |

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

第2節 総合交通・道路環境の整備

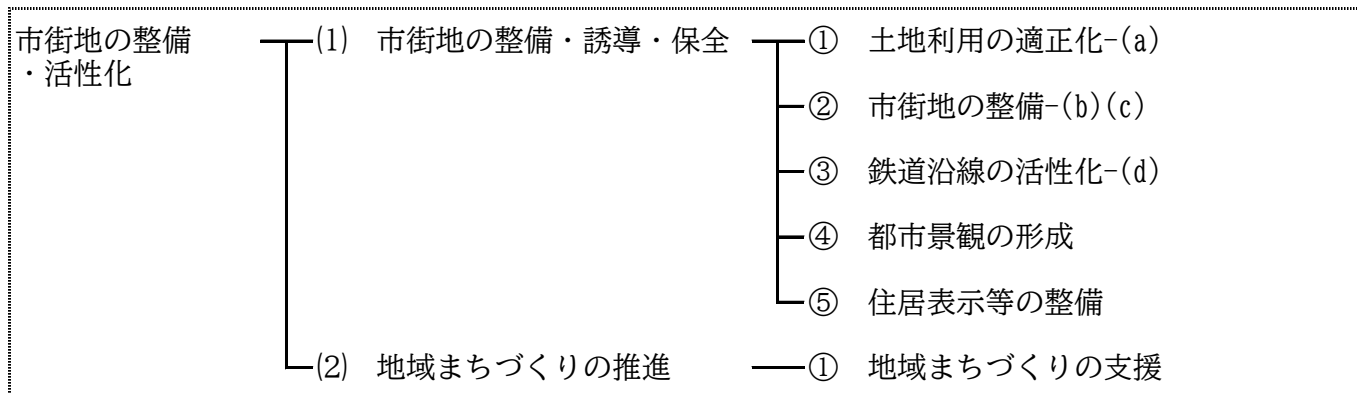
第3節 環境との共生・保全

第4節 循環型社会

第1節 市街地・住環境の整備

1 市街地の整備・活性化

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
地域の特性を活かした土地利用が図られていると感じている市民の割合	24.6%	26.6%
(仮称)地域まちづくり活動団体の登録件数	0 件	4 件

■計画事業

事業名	(a) 都市マスタープラン策定事業	担当課	都市計画課		
事業概要	都市計画法第18条の2の規定による現行の八千代市都市マスタープランが、令和4年度で目標年度を迎えることから、令和5年度からの次期計画を策定する。	指標(目標)	計画の策定		
			時点	令和4年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			計画策定		

事業名	(b) 大和田駅北側地区まちづくり事業	担当課	都市計画課 まちづくり推進室		
事業概要	昭和44年に都市計画決定された後、長期間にわたって事業未着手の大和田駅北側地区土地区画整理事業について、実現可能な整備手法を検討し、住環境及び狭あい道路の改善、地域の防災機能等の向上を図る。	指標(目標)	まちづくり整備方針策定		
			時点	令和4年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			整備方針策定	地元調整	整備計画素案作成等

事業名	(c) 西八千代南部地区まちづくり事業	担当課	都市計画課 まちづくり推進室		
事業概要	市街化区域編入に向けた地区計画等を検討し、良好な市街地の形成を図る。	指標 (目標)	地区計画(案)の策定		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
地区計画方針・整備案検討	まちづくり基本計画(案)策定		まちづくり基本計画・地区計画(案)の策定		

事業名	(d) 八千代台駅周辺活性化推進事業	担当課	都市計画課 まちづくり推進室		
事業概要	利用実態調査等を踏まえ、駅前広場や周辺道路等の整備方針等を作成する。	指標 (目標)	整備方針策定		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
調査検討	整備方針素案作成		整備方針策定		

■主な現行事業

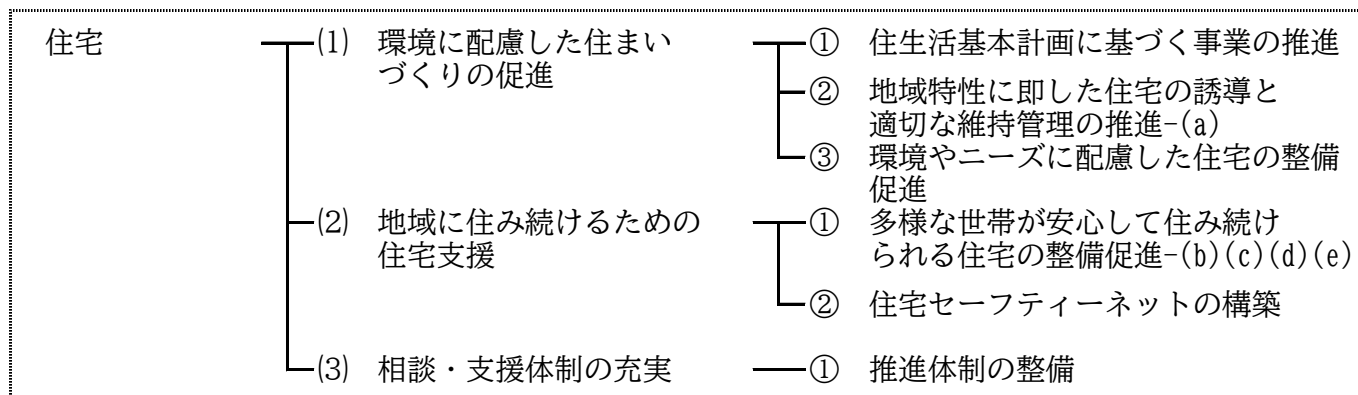
●都市計画事業

●宅地事務事業

第1節 市街地・住環境の整備

2 住宅

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
新築戸建住宅に対する長期優良住宅認件数の割合	39.2%	増加
住宅の耐震化率	94.5 % (平成30年度)	おおむね解消
管理不全の空家等の割合	55%	減少
市営住宅管理戸数	114 戸	127 戸

■計画事業

事業名	(a) 危険コンクリートブロック塀等撤去費補助事業	担当課	建築指導課			
事業概要	倒壊により通行人等への危害及び避難、救援活動に支障を及ぼすおそれのある道路沿いに設置された民間ブロック塀等の撤去費用に対して、助成する。	指標(目標)	補助(撤去)件数 10件/年			
			時点	令和6年度末	目標方向性	→
			年度計画	R 4	R 5	R 6
			助成	助成	助成	

事業名	(b) マンション耐震診断費補助事業	担当課	建築指導課		
事業概要	昭和56年以前の耐震基準（旧耐震基準）により建築されたマンション（分譲に限る。）について、耐震診断に要する費用の一部を補助する。また、周知啓発を図るため、戸別訪問を行う。	指標 (目標)	補助件数		
			3件		
		時点	令和6年度末	目標方向性	↑
年度計画		R 4	R 5	R 6	
		助成	助成	助成	

事業名	(c) 木造住宅耐震診断費等補助事業	担当課	建築指導課		
事業概要	耐震改修工事に対する補助金の拡充を図るとともに、引き続き耐震診断費補助及び耐震改修とあわせて行うリフォーム工事費を補助する。また、周知啓発を図るため、戸別訪問を行う。	指標 (目標)	個別訪問等の実施数		
			1,500棟/年		
		時点	令和6年度末	目標方向性	↑
年度計画		R 4	R 5	R 6	
		助成	助成	助成	

事業名	(d) 空家等対策推進事業	担当課	建築指導課		
事業概要	空家等の発生予防、抑制を図るために啓発を行う。 また、空家等の利活用を促進するため、空家バンクの運営、空家リフォーム費補助を行う。	指標 (目標)	空家バンクの登録件数		
			60件		
		時点	令和6年度末	目標方向性	↑
年度計画		R 4	R 5	R 6	
		空家募集 助成	空家募集 助成	空家募集 助成	

事業名	(e) 管理不全空家等解消事業	担当課	建築指導課		
事業概要	管理不全空家等の解消を図るための法に基づく助言を実施するとともに、特定空家等の認定、認定に基づく指導、勧告、命令による事案の解消を図る。 また、管理者不存在の空家等の解消策の検討や特定空家等に対する代執行を行う。	指標 (目標)	特定空家等の解消数		
			3件		
		時点	令和5年度末	目標方向性	↑
年度計画		R 4	R 5	R 6	
		解体工事 解体設計	解体工事		

■主な現行事業

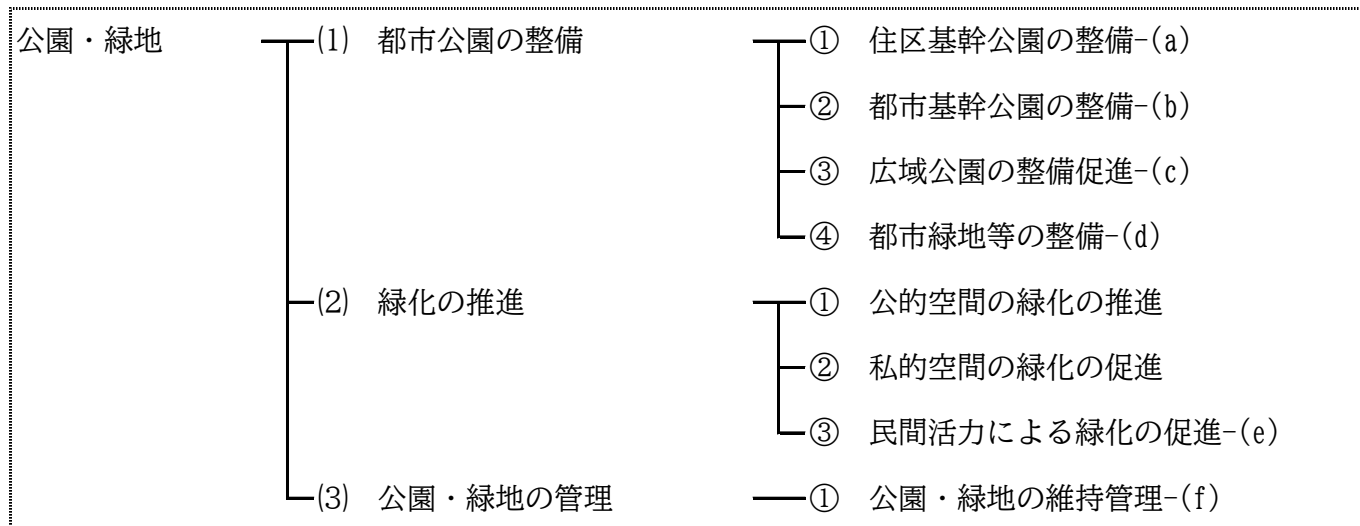
●建築事務事業

●市営住宅維持管理事業

第1節 市街地・住環境の整備

3 公園・緑地

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
都市公園の面積	951,100 m ²	1,020,000 m ²
緑豊かなまちと感じている市民の割合	79.2%	83.0%
環境美化ボランティア制度実施公園数	66か所	70か所

■計画事業

事業名	(a) 西八千代地区近隣公園建設事業	担当課	公園緑地課		
事業概要	西八千代北部特定土地地区画整理事業地内における近隣公園の整備 場所：西部近隣公園 緑が丘西5-211 南部近隣公園 緑が丘西2-202他 面積：西部近隣公園 2.0ha 南部近隣公園 1.7ha	指標(目標)	近隣公園の整備		
			2か所		
		年度計画	時点	令和7年4月1日	目標方向性
	R 4		R 5	R 6	
		西部近隣公園 工事(繰越) 南部近隣公園 実施設計	南部近隣公園 工事	南部近隣公園 工事	

事業名	(b) 八千代総合運動公園法面崩壊対策事業	担当課	公園緑地課		
事業概要	八千代総合運動公園内における法面崩壊対策を実施する。	指標 (目標)	法面崩壊対策工事完了		
			時点	令和4年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
工事					

事業名	(c) 県立八千代広域公園整備の促進	担当課	公園緑地課		
事業概要	新川両岸の地域に自然環境の保全，多様なレクリエーションニーズへの対応，災害時の避難場所の確保等，安全で快適な環境づくりに資するため，千葉県が進める広域公園整備事業を促進する。	指標 (目標)	県立八千代広域公園の整備率 100%		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
促進	促進		促進		

事業名	(d) 勝田市民の森用地取得事業	担当課	公園緑地課		
事業概要	市民の森として都市計画決定した土地の取得により市街化区域における緑地保全を図る。 場所：勝田台南2丁目，勝田地先 公園面積：14,368㎡ 取得予定面積：13,129㎡	指標 (目標)	勝田市民の森用地取得面積 約0.9ha		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
用地取得	用地取得		用地取得		

事業名	(e) バラ苗配布事業	担当課	公園緑地課		
事業概要	市内小学校の新入生にバラの苗を配布することにより，市の花「バラ」の啓発を図る。	指標 (目標)	バラ苗配布事業の満足度 100%		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
実施	実施		実施		

事業名	(f) ゆらゆら橋補修事業	担当課	公園緑地課		
事業概要	橋梁長寿命化修繕計画に基づき，橋梁の補修を行う。	指標 (目標)	補修工事完了		
			時点	令和5年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
実施設計	工事				

■主な現行事業

●都市公園管理事業

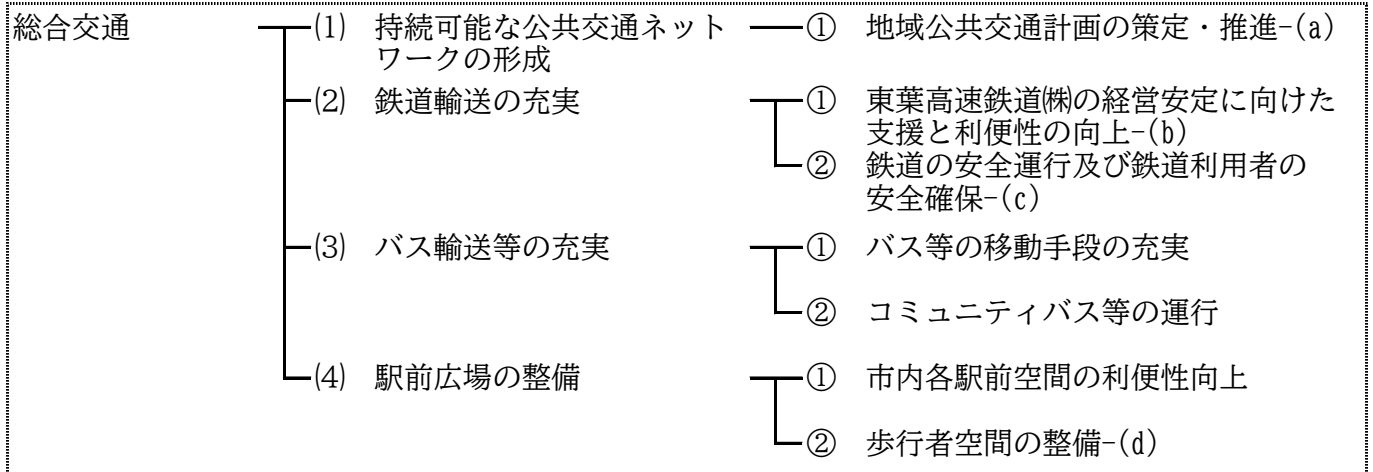
●緑地保全事業

第2節

総合交通・道路環境の整備

1 総合交通

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
鉄道が利用しやすいと感じている市民の割合	65.6%	70.0%
市内のバスが利用しやすいと感じている市民の割合	42.5%	60.0%
市内・市外間の移動がしやすいと感じている市民の割合	53.5%	60.0%
交通弱者にやさしい交通環境と感じている市民の割合	26.7%	40.0%

■計画事業

事業名	(仮称)八千代市地域公共交通計画策定事業	担当課	都市計画課		
事業概要	地域にとって望ましい公共交通ネットワークの姿を明らかにするマスタープランとしての役割を果たす地域公共交通計画を策定する。	指標(目標)	計画の策定		
			時点	令和5年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			調査検討	計画策定	

事業名	(b) 東葉高速鉄道支援事業	担当課	企画経営課		
事業概要	東葉高速鉄道(株)の経営支援の一環として、同鉄道の支援に関する申し合わせに基づき、国及び自治体（千葉県，船橋市，八千代市）による利子補給を行う。 【補助率】 国1/3，沿線自治体2/3	指標 (目標)	利子補給対象債務残高 12,749百万円		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
利子補給	利子補給		利子補給		

事業名	(c) 鉄道施設安全対策補助事業	担当課	企画経営課		
事業概要	鉄道事業者が行う安全対策事業に対し、国・千葉県と協調して補助を行う。 【補助率】 国1/3，沿線自治体1/3（千葉県，八千代市それぞれ1/6）	指標 (目標)	市内の高架橋柱の耐震化率 95%		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
助成	助成		助成		

事業名	(d) 勝田台駅南口エレベーター設置事業	担当課	都市計画課		
事業概要	現在分断されている南北の往来や、高齢者、障害者等の鉄道を利用した移動等の円滑化の促進を図るため、鉄道事業者が行うエレベーター整備事業（勝田台駅南口エレベーターの設置）に対する助成を行う。	指標 (目標)	エレベーター設置		
			時点	令和5年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
事業者との調整	助成 (工事)				

■主な現行事業

●コミュニティバス運行事業

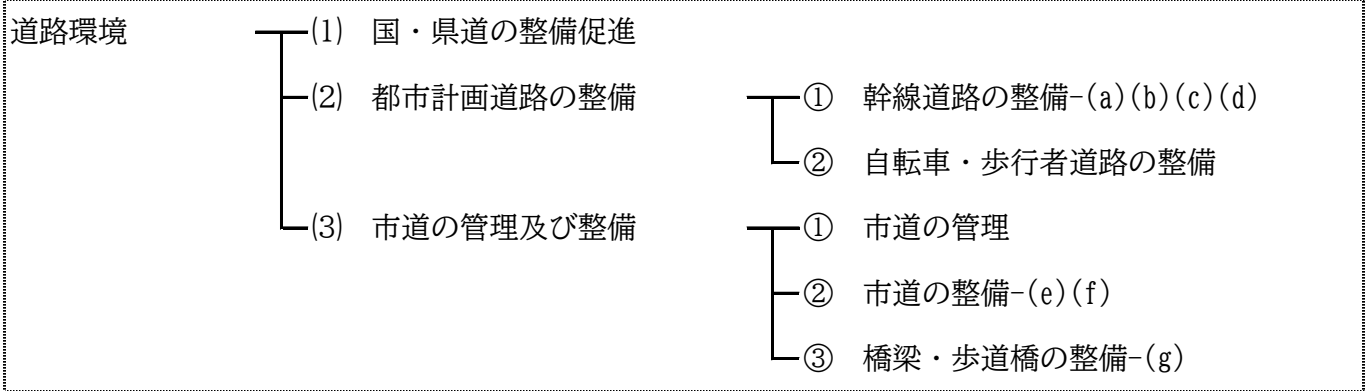
●市街地整備推進事業

第2節

総合交通・道路環境の整備

2 道路環境

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
道路環境が整っていると感じる市民の割合	38.9%	60.0%
都市計画道路の整備済延長	45,562 m	46,757 m
市道の改良整備率	73.0%	73.4%
官民境界の確定進捗率	9.1%	9.6%

■計画事業

事業名	(a) 都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業(西八千代工区)	担当課	土木建設課		
事業概要	<<市事業>> 西八千代工区 延長：437m 幅員：20m	指標(目標)	都市計画道路の整備 整備完了		
			時点	令和5年度末	目標方向性
		年度計画	R4	R5	R6
		設計・工事(繰越)工事	工事		

事業名	(b) 都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業（上高野工区）	担当課	土木建設課			
事業概要	≪市事業≫ (第1工区) 延長：635m + 135m(3・4・9号線) 幅員：20m, 17m (第2工区) 延長：480m 幅員：18～20m	指標(目標)	用地取得率（第1工区）			
			94%	時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
用地取得	用地取得設計		用地取得設計			

事業名	(c) 都市計画道路3・4・12号八千代台南勝田台線整備事業	担当課	土木建設課			
事業概要	≪市事業≫ (第1工区) 延長：525m 幅員：16～21m (第2工区(予定)) 延長：345m 幅員：16m	指標(目標)	用地取得率（第1工区）			
			100%	時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
用地取得	用地取得工事		用地取得工事			

事業名	(d) 都市計画道路3・4・6号八千代台花輪線整備事業（県事業）	担当課	土木建設課		
事業概要	≪県事業≫ 延長530m 幅員：16m	指標(目標)	都市計画道路の整備 整備完了		
			時点	令和5年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
負担金	負担金				

事業名	(e) 道路改良事業	担当課	土木建設課			
事業概要	市が管理する道路について交通空間を確保し、市民生活における快適で安全な生活が送れるまちづくりを推進するため、利便性及び安全性の向上を図るため市道の整備を実施する。	指標(目標)	市道の改良整備率			
			73.4%	時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
工事(繰越) 工事・委託 用地補償	工事・委託 用地補償		工事・委託 用地補償			

事業名	(f) 道路補修事業	担当課	土木維持課			
事業概要	人にやさしい安全で安心して利用できる市道の道路機能を確認するため維持補修を実施する。	指標(目標)	舗装補修工事実施			
			14km	時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
工事委託	工事委託		工事委託			

事業名	(g) 橋梁補修事業	担当課	土木維持課			
事業概要	橋梁・横断歩道橋の長寿命化及び耐震化を推進するにあたり、維持管理コストの縮減を図りつつ、効率的な整備・維持修繕等を実施する。	指標 (目標)	補修・耐震化工事の実施 橋梁3橋，横断歩道橋2橋			
			時点	令和6年度末	目標方向性	↑
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
			工事(繰越) 工事・委託	工事 委託	工事 委託	

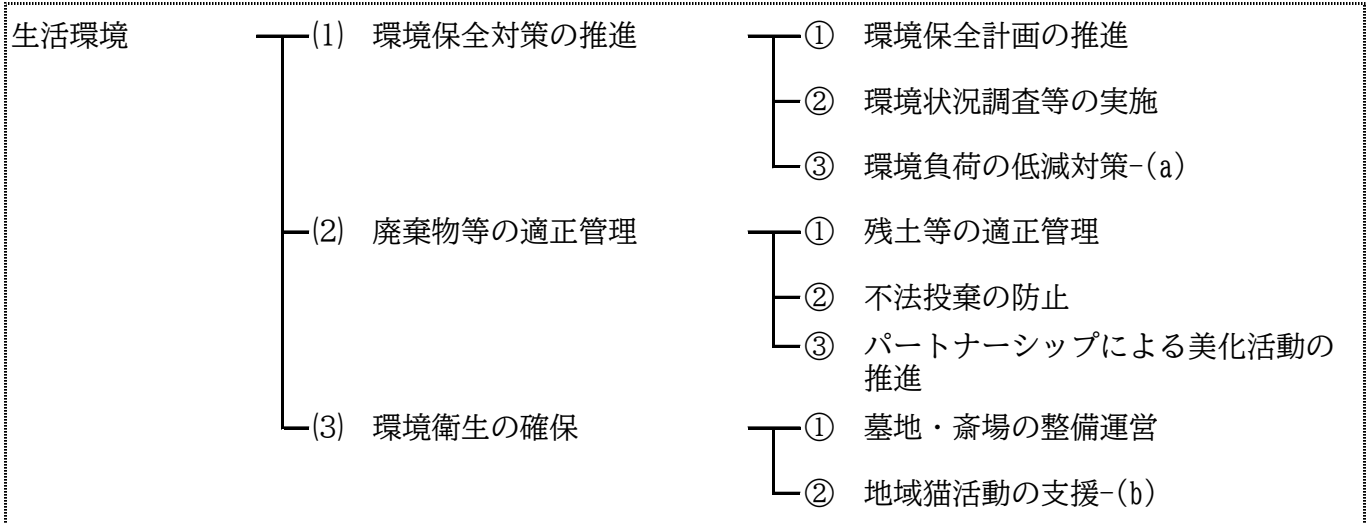
■主な現行事業

- | | |
|------------|---------------------|
| ●都市計画事業 | ●地籍調査事業 |
| ●道路台帳整備事業 | ●法定外公共物（赤道・水路等）管理事業 |
| ●国・県道の整備要請 | |

第3節 環境との共生・保全

1 生活環境

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
環境基準達成度	87.5%	89.3%
生活排水処理率	97.1%	98.7%
まちにごみがなくきれいだと感じている市民の割合	70.8%	75.0%
合葬式墓地の供給数	1,714体分	2,465体分

■計画事業

事業名	(a) 高度処理型浄化槽設置整備事業	担当課	環境保全課		
事業概要	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、既存の単独処理浄化槽及びくみ取便所から高度処理型浄化槽に転換する者に対し、補助金を交付する。	指標(目標)	生活排水処理率		
			98.7%		
		時点	令和6年度末	目標方向性	↑
年度計画		R 4	R 5	R 6	
		助成	助成	助成	

事業名	(b) 地域猫不妊去勢等手術費用助成事業	担当課	環境保全課 環境政策室			
事業概要	市民の生活環境の保全を図るために、市に登録のある地域猫活動を行っている団体に対して不妊去勢手術費用の助成を行う。	指標 (目標)	地域猫の不妊去勢手術実施率			
			80%			
		時点	令和6年度末	目標方向性	↑	
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
		助成	助成	助成		

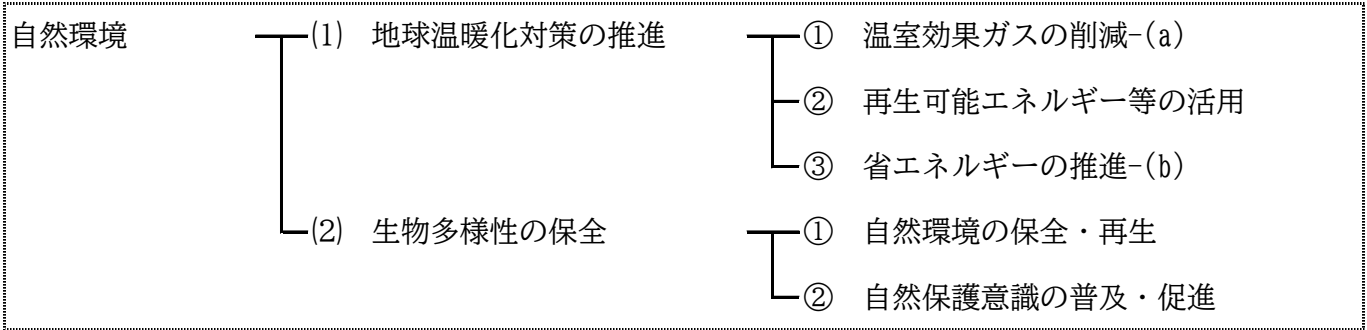
■主な現行事業

- | | |
|------------|-------------|
| ●環境衛生保全事業 | ●地球環境保全事業 |
| ●水環境対策事業 | ●大気環境対策事業 |
| ●地質環境対策事業 | ●不法投棄等対策事業 |
| ●リサイクル推進事業 | ●市営霊園運営管理事業 |

第3節 環境との共生・保全

2 自然環境

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
市の事務事業による温室効果ガス排出量	51,746 t-CO ₂ /年	49,159 t-CO ₂ /年
環境学習講座等参加者数	2,126人/年	2,200人/年

■計画事業

事業名	(a) 脱炭素社会推進事業	担当課	環境保全課 環境政策室		
事業概要	脱炭素社会の実現に向け、環境問題に係る全市的な方針及び対策に関する事項を検討する場である「八千代市環境問題連絡会」において協議し、取組を推進する。	指標(目標)	方針決定		
			時点	令和4年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			検討方針決定	推進	推進

事業名	(b) 住宅用設備等脱炭素化促進事業	担当課	環境保全課 環境政策室		
事業概要	住宅用設備等を導入する者に対し、八千代市住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金を交付する。	指標(目標)	設備補助件数		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			助成	助成	助成

■主な現行事業

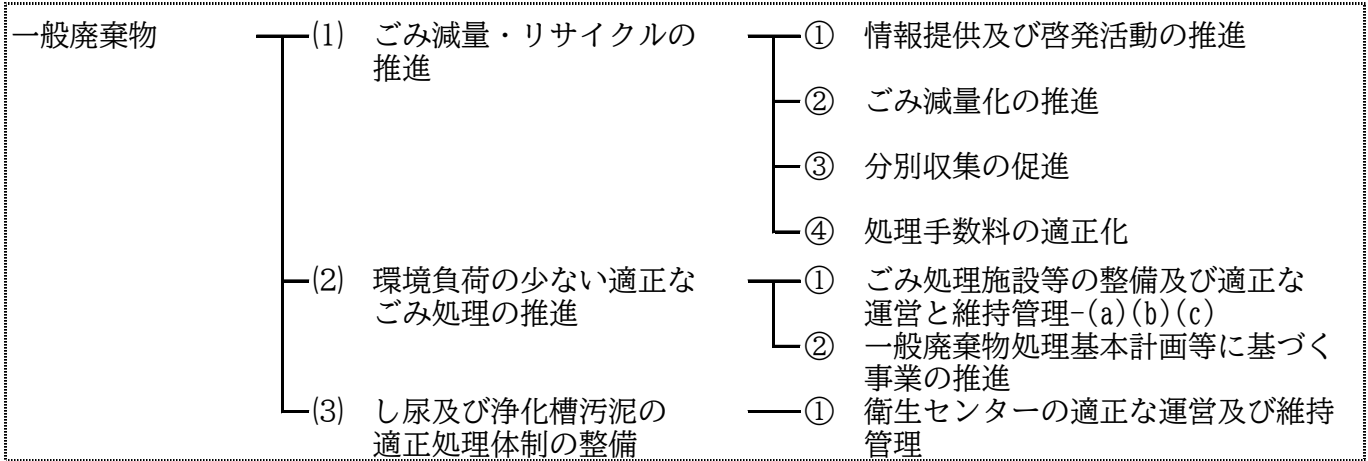
●地球環境保全事業

●生物多様性保全事業

第4節 循環型社会

1 一般廃棄物

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
市民1人1日当たりのごみの総排出量 ()内は資源物を除いた排出量	768 g (661 g)	707 g (599 g)
リサイクル率	20.2%	21.5%
一般廃棄物処理量	54,658 t	51,782 t
し尿及び浄化槽汚泥の処理量	11,196 kl/年	10,752 kl/年

■計画事業

事業名	(a) 浸出水処理施設基幹的設備改良事業	担当課	清掃センター		
事業概要	最終処分場からの浸出水を適正に処理して河川放流するための浸出水処理施設の維持管理を行うため、施設の長寿命化計画を作成し、改修工事を行う。	指標(目標)	浸出水処理施設の改良工事実施		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			計画策定	設計	工事

事業名	(b) 粗大ごみ処理施設基幹的設備改良事業	担当課	清掃センター		
事業概要	粗大ごみ処理施設は老朽化が著しく施設の長寿命化が必要であり、定期点検で報告されている不具合箇所や定期交換が必要な箇所について計画的に改修工事を行うため、前期実施計画で大規模長寿命化工事に必要な計画の策定を行う。	指標 (目標)	長寿命化計画策定		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
	地域計画策定		長寿命化計画策定		

事業名	(c) 清掃センター管理棟耐震改修事業	担当課	清掃センター		
事業概要	令和元年7月に実施した清掃センター管理棟耐震診断では、耐震基準を満たしていなかったため、耐震改修工事を行い、耐震基準を満たすとともに、施設の老朽化対策を行う。	指標 (目標)	Is値 0.6		
			時点	令和4年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
工事					

■主な現行事業

- | | |
|---------------|---------------|
| ●リサイクル推進事業 | ●塵芥収集事業 |
| ●廃棄物処理企画調整事業 | ●し尿処理事業 |
| ●清掃センター業務管理事業 | ●粗大ごみ処理施設管理事業 |
| ●焼却炉施設管理事業 | ●埋立処分地施設管理事業 |
| ●衛生センター施設管理事業 | |

第5章 産業が元気なまちづくり

第1節 農業

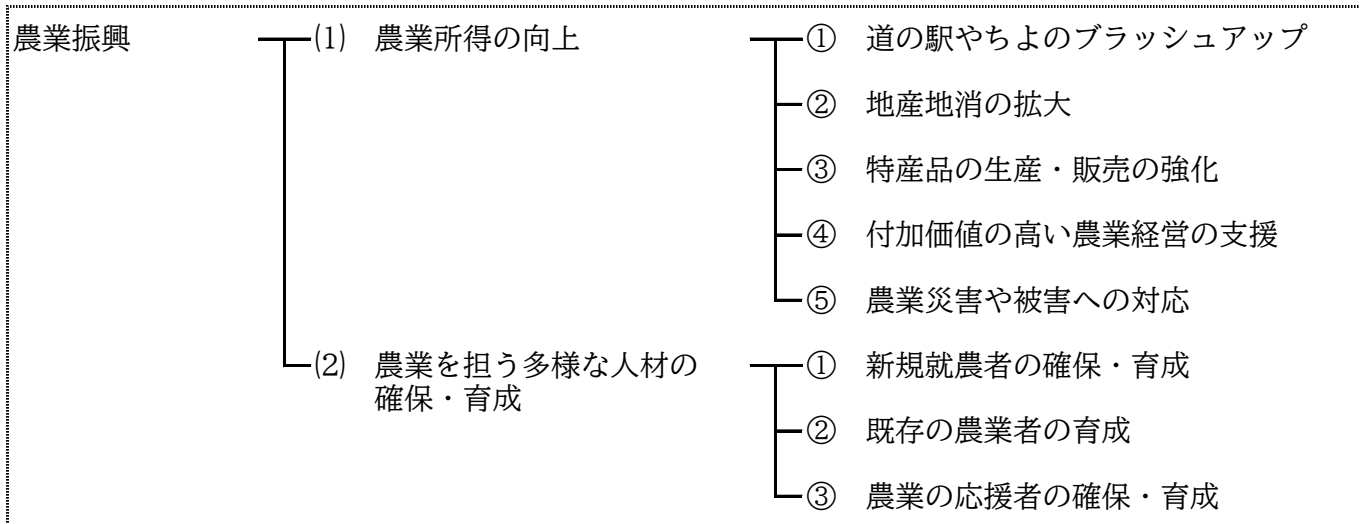
第2節 商工業

第3節 労働環境

第1節 農業

1 農業振興

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
体験農園利用者数	28,450 人	29,000 人
有害鳥獣捕獲駆除数	66 頭	150 頭
認定農業者数(経営体数)	93 件	108 件
家族経営協定の締結件数	31 件	37 件

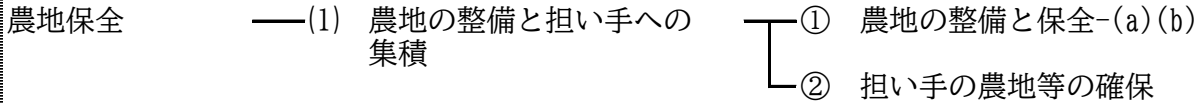
■主な現行事業

- 農業の郷運営管理事業
- 園芸振興事業
- 畜産振興事業
- 農業振興事業

第1節 農業

2 農地保全

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
水田の再基盤整備面積	306.5 ha	342.1 ha
担い手への農地集積面積	278.4 ha	335.6 ha

■計画事業

事業名	(a) 農業振興地域整備計画策定事業	担当課	農政課		
事業概要	農業振興地域整備計画の改訂を行う。	指標(目標)	計画の改訂		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			基礎調査 基礎資料作成	計画(案)作成	計画改訂

事業名	(b) 水田再基盤整備事業	担当課	農政課		
事業概要	将来にわたって保全すべき農地を水田再基盤整備事業として整備する。	指標(目標)	事業費進捗率		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			委託(繰越) 負担金	負担金	負担金

■主な現行事業

- 農業振興事業
- 環境保全型農業推進対策事業
- 農業委員会運営事業
- 水田対策事業
- 農業農村振興事業

第2節 商工業

1 商業

■施策の体系

商業	—(1) 商業の振興	① 新たな事業展開や経営力強化に向けた支援-(a)
		② にぎわいのある商店街の形成
		③ 商店街環境整備の促進

■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
商店街の空き店舗率	11.1%	7.4%
小売業の年間商品販売額	165,995 百万円	現状維持

■計画事業

事業名	(a) 創業支援事業	担当課	商工観光課			
事業概要	八千代市創業支援等事業計画に基づき、八千代商工会議所等と連携して創業を支援する。 ○創業支援資金借入に対する利子補給 ○創業相談窓口の開設，各支援機関への誘導 ○近隣の創業支援機関との共催によるセミナー等支援事業の開催 ○支援事業受講者への受講認定	指標(目標)	年間創業支援者数 252人/年			
			時点	令和6年度末	目標方向性	↑
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
		助成	助成	助成		

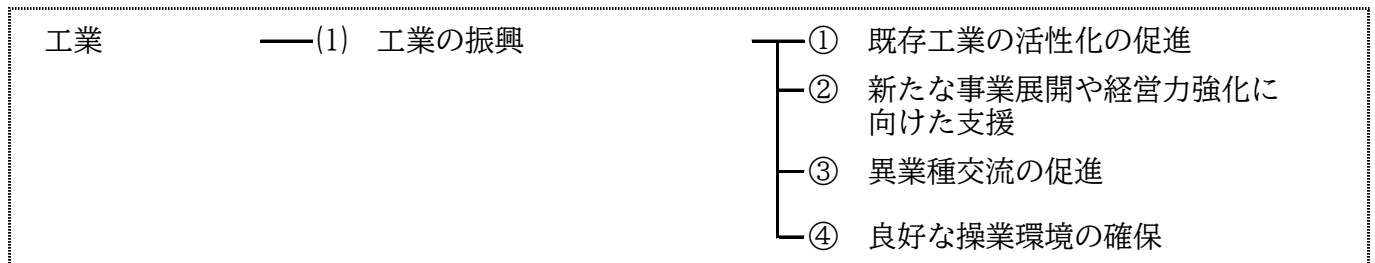
■主な現行事業

●産業政策事業	●商工振興事業
●中小企業資金融資事業	

第2節 商工業

2 工業

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
1 事業所当たりの年間出荷額	1,907 百万円	1,926 百万円

■主な現行事業

- 商工振興事業
- 産業政策事業
- 中小企業資金融資事業

第3節 労働環境

1 就業・雇用

■施策の体系

就業・雇用

—(1) 就業の実現と安定

- ① 失業者の就業支援
- ② 若年者の就業支援
- ③ 高齢者等の就業促進

■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
「八千代地域職業相談室」に求職相談した人の就職率	17.1%	19.6%

■主な現行事業

- 雇用対策事業

第3部 計画の推進のために

第1章 市民にわかりやすいまちづくりの推進

第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

第4章 持続可能な行政経営の確立

第1章

市民にわかりやすいまちづくりの推進

■施策の体系

(1) 透明性の高い市政の推進

- ① 適正な事務執行の推進
- ② 情報公開の拡充
- ③ 個人情報の適正管理
- ④ 監査機能等の充実
- ⑤ 広報活動の充実-(a)

(2) 市民参画体制の充実

- ① 参画機会の充実-(b)
- ② 市民ニーズの的確な把握と市政への反映

■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
市民が知りたい行政情報が十分に提供されていると感じている市民の割合	37.1%	50.0%
各種審議会等における公募による市民委員の割合	23.1%	25.0%
市政に対する意見や要望を伝える機会と手段が整えられていると感じている市民の割合	23.4%	30.0%

■計画事業

事業名	(a) 市ホームページ改修事業	担当課	広報広聴課		
事業概要	情報の探しやすいの向上, 掲載内容の一層の充実, スマートフォンでの閲覧対応, SSL対応等により, 速報性に優れたメディアである市ホームページの一層の充実を図る。 具体的には, 令和5年度からリニューアルした市ホームページの運用を開始する。	指標(目標)	ホームページの改修 改修完了		
			時点	令和4年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
		市ホームページ改修	運用開始		

事業名	(b) 新たな市民参画制度創設事業	担当課	コミュニティ推進課			
事業概要	市民参画において，参加者数や参加者層の偏りや固定化といった課題があることから，幅広く，より多くの市民の参加が得られ，より効果的に市民の意見を取り入れることができるよう，新たな仕組みを創設する。	指標 (目標)	新たな市民参画制度実施回数			
			2回			
		時点	令和6年度末	目標方向性	↑	
		年度計画	R 4	R 5	R 6	
		創設	実施	実施		

■主な現行事業

- | | |
|-----------|-------------|
| ●行政管理事業 | ●情報公開事業 |
| ●個人情報保護事業 | ●監査事務事業 |
| ●広報発行事業 | ●映像事業 |
| ●市民活動支援事業 | ●コミュニティ推進事業 |

第2章

地域の視点に立ったまちづくりの推進

■施策の体系

(1) コミュニティ活動の推進

- ① 自治会などの活動への支援
- ② コミュニティ施設等の整備の補助
- ③ 市民が主体となったまちづくりの推進-(a)
- ④ 市民と行政とのパートナーシップの推進-(b)(c)
- ⑤ コミュニティ組織の活性化

■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
自治会加入世帯数	50,005 世帯	51,000 世帯

■計画事業

事業名	(a) 地域コミュニティ推進講座開催事業	担当課	コミュニティ推進課		
事業概要	地域コミュニティ推進講座を開催し、講座を通じて地域住民と課題等を共有する中、将来のまちづくりのリーダーとなりうる人材発掘に繋げる。	指標 (目標)	講座参加者数		
			70人		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			検討	実施	実施

事業名	(b) 地域担当職員制度事業	担当課	コミュニティ推進課		
事業概要	職員が地域へ積極的に出向き、地域住民と一緒に、生活に身近な課題の解決や各地域の活性化等について話し合い、共に行動する仕組みについて検討する。	指標 (目標)	地域の会議に出席する回数		
			7回		
			時点	令和5年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			創設	試行	

事業名	(c) 旧八千代台東第二小学校跡地整備事業	担当課	企画経営課		
事業概要	旧八千代台東第二小学校跡地を多様な世代・多様な利用者が満足できる空間として整備する。地域の認可地縁団体を中心に地域組織による運営管理の協議・検討を進める。	指標 (目標)	地域組織による自立した施設運営管理		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
一次整備 供用開始	管理運営支援 二次整備検討		管理運営支援		

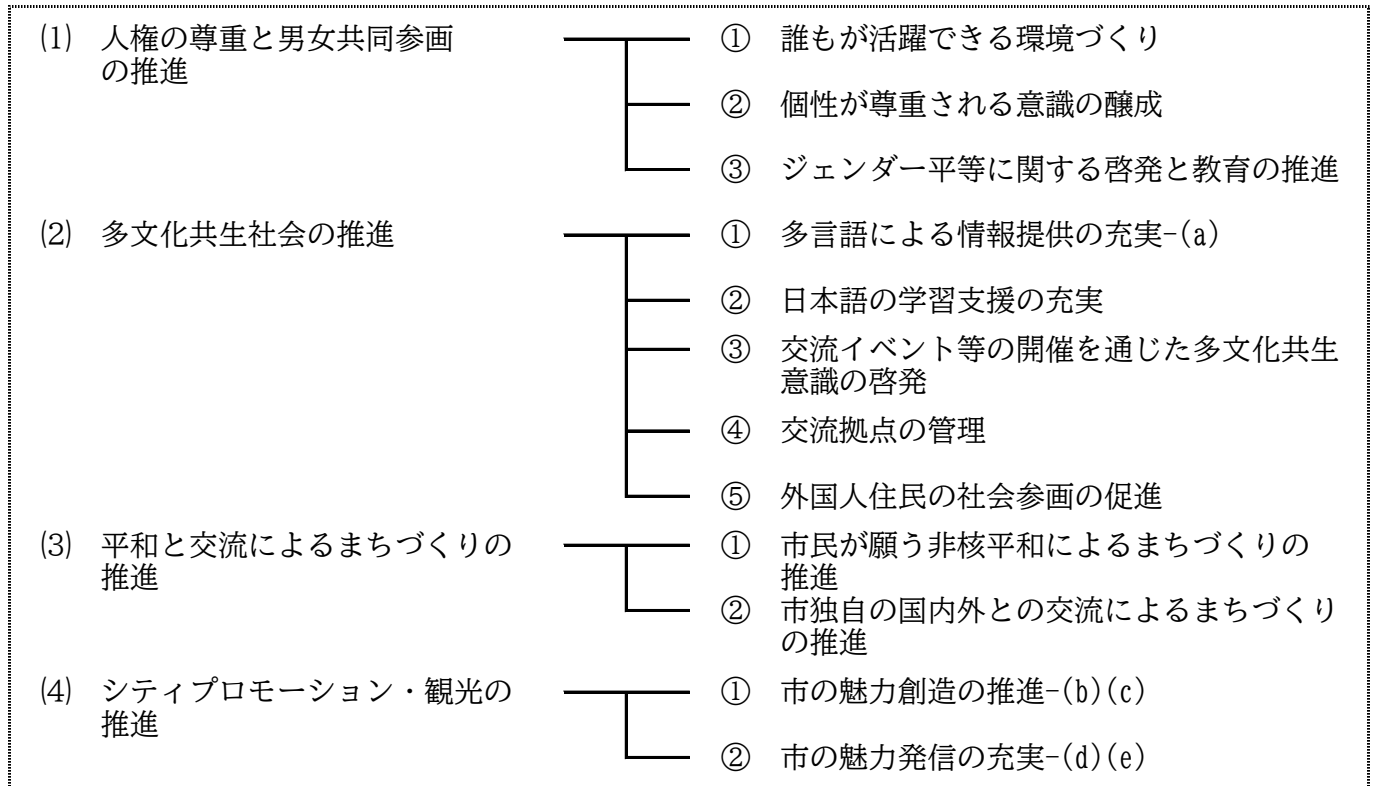
■主な現行事業

- | | |
|-----------|---------------------|
| ●地域集会施設事業 | ●市民組織助成事業 |
| ●市民活動支援事業 | ●市民活動サポートセンター運営管理事業 |

第3章

多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
各種審議会等における女性委員の割合	31.5%	40.0%
性別にとらわれず多様な生き方・働き方を選択できると感じている市民の割合	30.4%	40.0%
日本語教室の受講者数	2,356 人	3,000 人
国際交流イベントの参加者数	1,771 人	2,000 人
国際交流・協力に関する活動を行ってみたい, 参加してみたいと思う市民の割合	30.0%	50.0%
観光入込客数	1,178,240 人地点	1,335,000人地点
新川周辺が活性化していると感じている市民の割合	39.5%	55.0%
今後も八千代市に住み続けたいと考えている市民の割合	72.4%	80.0%

■計画事業

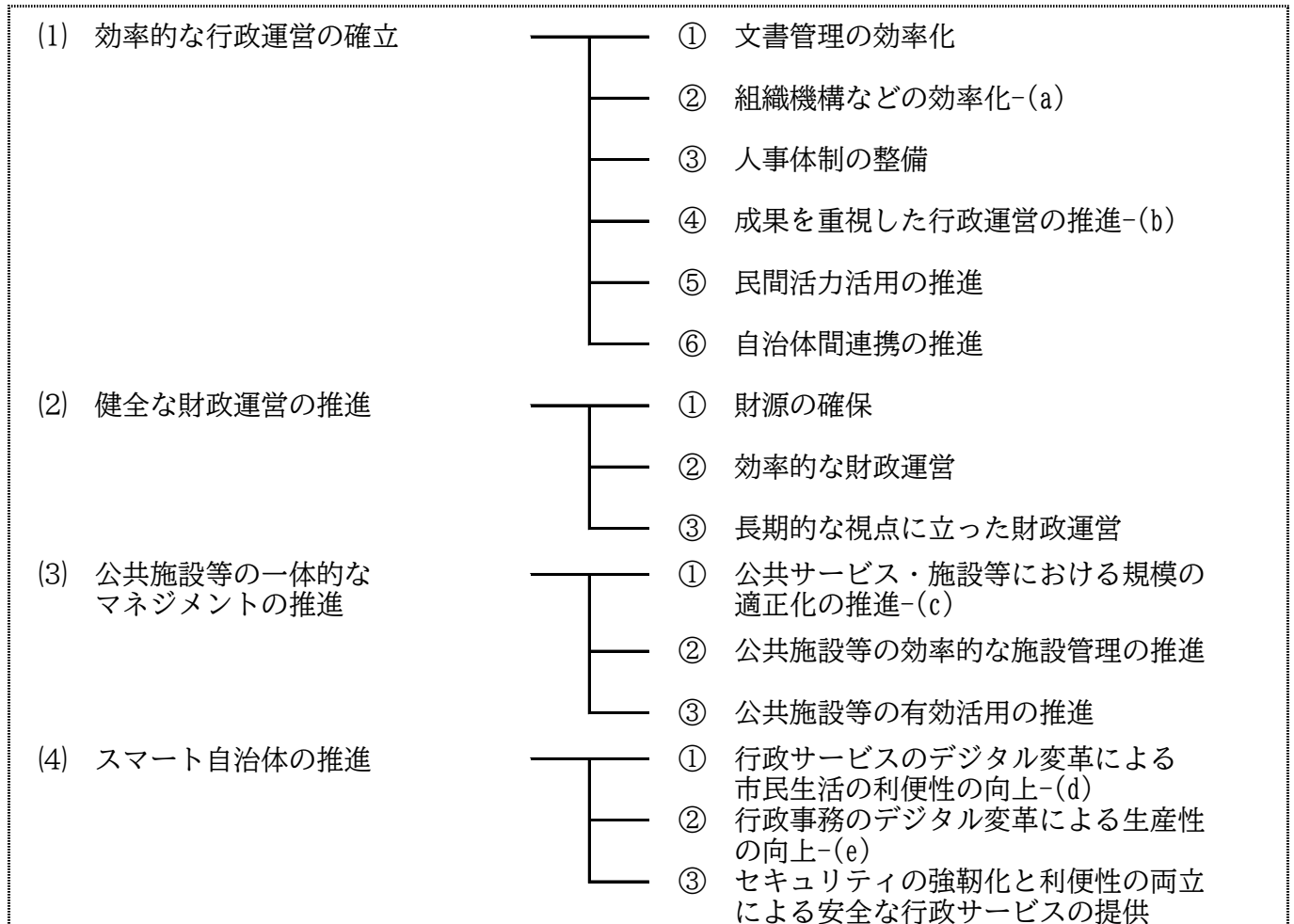
事業名	(a) 多言語防災・生活情報配信事業	担当課	シティプロモーション課		
事業概要	日本語が不自由な外国人住民に多言語（ベトナム語・スペイン語・ポルトガル語・韓国語・英語・中国語）及びやさしい日本語による防災・生活情報の提供を行う。	指標 (目標)	登録者数		
			500人		
		時点	令和6年度末	目標方向性	↑
年度計画		R 4	R 5	R 6	
		実施	実施	実施	
事業名	(b) 地域間連携推進事業	担当課	商工観光課 観光推進室		
事業概要	近隣自治体が保有する観光資源と市の花「バラ」や新川千本桜などの観光資源を組み合わせて、観光振興の相乗効果を図る。	指標 (目標)	ちばプロモーション協議会への参加		
			3回/年		
		時点	令和6年度末	目標方向性	↑
年度計画		R 4	R 5	R 6	
		推進	推進	推進	
事業名	(c) 印旛沼流域かわまちづくり計画拠点整備事業	担当課	公園緑地課		
事業概要	印旛沼流域4市2町（成田市，佐倉市，八千代市，印西市，酒々井町，栄町）が計画する「印旛沼流域かわまちづくり計画」に基づいて水辺拠点を整備する。 ○八千代橋水辺拠点整備	指標 (目標)	施設整備箇所数		
			2箇所		
		時点	令和4年度末	目標方向性	↑
年度計画		R 4	R 5	R 6	
		工事			
事業名	(d) 観光資源活用・情報発信事業	担当課	商工観光課 観光推進室		
事業概要	市内にある観光資源の活用方法を検討するとともに、それらの観光資源を観光ガイドアプリやSNSなどの多様な媒体を用い情報発信することで、本市の認知度やイメージの向上を図る。	指標 (目標)	「ココシルやちよ」のアクセス数		
			76,495件/年		
		時点	令和6年度末	目標方向性	↑
年度計画		R 4	R 5	R 6	
		実施	実施	実施	
事業名	(e) シティプロモーション事業	担当課	シティプロモーション課		
事業概要	本市が有する豊かな自然環境や魅力ある施設等の地域資源等を活用した市の魅力の創造に努めるとともに、市内外への市の魅力の発信に取り組む。 また、若い世代を対象とした、ライフステージを応援する事業を検討する。	指標 (目標)	SNSによる情報発信数		
			700回/年		
		時点	令和6年度末	目標方向性	↑
年度計画		R 4	R 5	R 6	
		実施	実施	実施	

■主な現行事業

- 男女共同参画センター運営事業
- 地域人権啓発活動活性化事業
- 平和事業
- 観光推進事業
- 男女共同参画推進事業
- 国際推進事業
- 多文化交流センター運営管理事業
- 八千代こども国際平和文化事業

第4章 持続可能な行政経営の確立

■施策の体系



■基本計画における指標

区分	現況値(前期基本計画策定時値)	目標値(令和6年度末)
行政が自らの責任と判断に基づき行政経営が行われていると感じている市民の割合	23.1%	50.0%
市税徴収率	96.9%	97.0%
公債費負担比率	14.2%	14.0 %以下
財政調整基金残高	標準財政規模の約7.0%	標準財政規模の10.0 %以上
市債残高	約 512 億円	450 億円以下
公共施設でのサービス, また, 設備や管理が適切と感じている市民の割合	41.0%	50.0%

■計画事業

事業名	(a) 行政組織の見直し	担当課	総務課		
事業概要	施策・事業を効果的かつ効率的に推進するため、部・課・室・班・担当などの組織のフレームの見直しを行う。併せて、事務分掌の見直しを行う。	指標 (目標)	行政組織の見直し		
			時点	—	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			実施 検討	実施 検討	検討
事業名	(b) 行政評価推進事業	担当課	企画経営課		
事業概要	行政評価制度を構築し、事務事業の個別評価を実施する。	指標 (目標)	改善事業数 評価対象事業総数の4割		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			試行	実施	実施
事業名	(c) 庁舎建設事業	担当課	庁舎総合整備課		
事業概要	市役所旧館・新館を建替える。	指標 (目標)	実施設計の完了		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			基本計画改定 基本設計 多目的棟等工事	事業者選定 実施設計	実施設計 建設工事
事業名	(d) 行政手続のオンライン化推進事業	担当課	情報管理課		
事業概要	「特に国民の利便性向上に資する手続」のうち、子育て関係・介護関係の26手続について、マイナポータルからマイナンバーカードを用いたオンライン手続を可能とし、また、マイナポータルと基幹システムとの接続を行い、エンドトゥエンドのオンライン接続を実現させる。	指標 (目標)	26手続のオンライン化 26手続		
			時点	令和5年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			環境整備	運用	
事業名	(e) 情報システム標準化事業	担当課	情報管理課		
事業概要	現在、政府が進める自治体情報システムの標準化を進め、市職員の業務効率の向上及び市民の利便性向上を図る。 ・基幹情報システム ・福祉系情報システム	指標 (目標)	標準仕様システム構築の着手		
			時点	令和6年度末	目標方向性
		年度計画	R 4	R 5	R 6
			比較分析等	比較分析等	システム構築

■主な現行事業

- 文書管理事業
- 企画政策調整事業
- 財政管理事業
- 公共施設マネジメント事業
- 基幹情報システム運用管理事業
- 行政管理事業
- 行財政改革推進事業
- 市税徴収管理事業
- 行政情報システム運用管理事業
- 情報化推進事業

八千代市第5次総合計画
人がつながり 未来につなぐ
緑豊かな 笑顔あふれるまち やちよ

前期実施計画
〔令和4年度～令和6年度版〕

発行日 令和4年3月
発行 八千代市
編集 企画部 企画経営課
住所 〒276-8501
千葉県八千代市大和田新田 312-5
TEL 047-483-1151（代表）
FAX 047-484-8824
URL <http://www.city.yachiyo.chiba.jp>
E-mail seisaku1@city.yachiyo.chiba.jp

